

施策評価調書(内部評価結果)

整理番号 19

■ 総合計画(後期基本計画)

政策名	IV	生涯学習都市
施策名	②	学校教育の充実

所管部局	所管部局長の氏名
教育委員会事務局	吉岡 喜代和

1 関連する個別計画 **PLAN**

個別計画名称	計画概要	計画年次	計画期間	備考
京丹後市公立学校施設整備計画	「学校施設環境改善交付金(地方の裁量を高め、効率的な学校施設整備を促進するため、改築や補強、大規模改造等の耐震補強等の経費を中心に一括して交付される交付金)」の交付を受けるに当たり、地方公共団体は、文部科学大臣が定める基本方針等に基づき、施設整備計画を作成及び公表することが義務付けられていることから、本計画を策定	平成24年6月	平成24年度	平成26年4月(改訂) 計画期間:平成26年度
京丹後市学校施設耐震化計画	耐震化に対する国の動向や財政措置の状況を的確にとらえつつ、本市における学校施設の耐震化を可能な限り早く、計画的に進めていくことを目的に、本計画を定めるもの	平成22年11月	平成22年度～平成26年度	H26までに、全幼稚園・小・中学校の耐震化を図る
京丹後市学校再配置基本計画	急速に少子化が進むなか、本市の次代を担っていく子どもたちに、より良い教育環境や教育条件を整えるため、学校力を高めるための学校規模などを考えた学校再配置の取組を進めていくために策定	平成22年12月	平成23年度～平成32年度	前期(H23～27年度)と後期(H28～32年度)に区分し、段階的に再配置を進める
京丹後市学校教育改革構想	中学校卒業時に期待される学力を全ての生徒が確実に身に付けることができるようにしていくため、保育所・幼稚園、小学校、中学校の10年間を見据え、より系統的で一貫性のある教育を実践するための構想を策定	平成24年11月		

2 施策目的

優先順位	現状においてどのような問題や課題があって(何のために)	『何を対象に』、『どのようなことを行うことで(又はどのような手段で)』	どのような状態にしたいのか	関連する施策方針
1	少子化の進展により、学校の小規模化が進み、複式学級の編成や男女の数の偏りが見られるようになってきた。また、集団教育の良さが生かされにくくなる懸念があることから	学校規模の適正化、学校施設の適正配置を行うことにより	より良い学習環境を整備し、教育内容や教育条件等の質の向上を図り、「学校力」を高める。	1 学校規模の適正化
2	施設の耐震化について、順次改修工事を行ってきたが、まだすべての施設の耐震化ができていないこと、また老朽化に伴い、教育環境の整備が懸念されるため	建築主体部、非構造部材の耐震化工事を実施するとともに、老朽化した施設を計画的に改修し、必要な維持管理を行うこと	児童・生徒に安全・安心で快適な学校教育環境を整備する。	2 学校教育施設の整備・充実 5 学校、地域の安全確保
3	小1プロブレムや中1ギャップを解消し、	保幼小中の円滑な接続と系統的で一貫性のある教育活動を実践することにより	児童・生徒に義務教育修了時に期待される「学力」や「生きる力」を身に付けさせる。	3 学力の向上と心身の育成 4 食育の推進 6 地域に開かれた学校づくり

3 目標値など

総合計画	めざす目標	指標名	総合計画作成時(H17)		後期基本計画作成時(H20)		直近年度実績値(現状)		目標(H26)	
			年度	年度	年度	年度	年度	年度		
安全で快適な教育環境をめざします		旧耐震基準の学校施設	17校	H16	25校	H19	6校	H26	0校	H26
		調理室の空調化	新規	-	7校	H20	全校	H26	全校	H26
		図書室の空調化	新規	-	3校	H20	6校	H26	全校	H26

個別計画	個別計画名称	指標名	説明・備考	計画策定時		直近年度実績値(現状)		目標	
				年度	年度	年度	年度		
京丹後市学校施設耐震化計画		耐震化率	小学校	54%	H21	88.5%	H26	100.0%	H26
		耐震化率	中学校	84.2%	H21	93.5%	H26	100.0%	H26
		小学校数		30校	H22	20校	H26	19校	H32
		中学校数		9校	H22	7校	H26	6校	H32
京丹後市学校教育改革構想		小中一貫教育実施中学校区数		0校区	H24	2校区	H26	6校区	H28

4 構成事務事業・評価結果一覧

DO

CHECK

施策方針	事務事業 事業内容(実績)	担当課	予算額(単位:千円)		事務事業の概要								施策評価結果		
			H25決算額	H26予算額(一般財源)	根拠法令	財政負担	単独事業	事業種別	対象	実施手法	関与必要性 数値	説明	施策目的	施策貢献度	今後の方向性
1 学校規模の適正化	1 かぶと山小学校増改築事業【方針2にも該当】	教育総務課	17,303	-	国規定	単費	○	施設整備	市民	委	7	生活維持確保	1,2	S	終了・廃止
	土質が不良なグラウンドの整備工事等を実施、屋外用簡易物置の購入														
	2 かぶと山小学校増改築事業【明許繰越】【方針2にも該当】	教育総務課	21,379	-	国規定	国・一部	含む	施設整備	市民	委	7	生活維持確保	1,2	S	終了・廃止
	旧体育館の解体撤去工事等を実施														
	3 小学校再配置施設整備事業【方針2にも該当】	教育総務課	297,589	-	義務	国・一部	含む	-	-	-	-	-	1,2	S	現状維持
	学校再配置に向け、拠点校となる小学校において必要な各種施設整備と整備に向けた工事監理業務を実施														
2 学校教育施設の整備・充実	4 小学校再配置施設整備事業【明許繰越】【方針2にも該当】	教育総務課	131,733	-	義務	国・一部	含む	-	-	-	-	-	1,2	S	現状維持
	学校再配置に向け、拠点校となる小学校(鳥取小学校)の施設整備工事を実施														
	5 中学校跡施設管理事業	教育総務課	-	380(380)	平成26年度新規事業										
	学校再配置により用途廃止となった旧宇川中学校の施設維持管理経費														
	6 学校再配置推進事業	学校教育課	15,004	17,032(17,032)	なし	単費	○	サービス	市民	直・委・補	7	生活維持確保	1	S	縮小
	学校づくり準備協議会を設置し新しい学校づくりに向けた取組(開・閉校式、交流学習等)を実施														
	1 小学校施設改修事業	教育総務課	51,791	50,800(11,200)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	1,2	S	現状維持
	小学校体育館屋上防水改修工事(2校)、給食調理室等改修工事(大宮南小学校)等														
	2 小学校施設改修事業【明許繰越】	教育総務課	-	74,088(3,614)	平成25年度事業の一部を繰り越して実施する事業										
	平成25年度事業の一部を繰り越して実施する事業														
3 小学校施設耐震化事業	教育総務課	170,629	378,285(27,761)	国規定	国・一部	含む	施設整備	市民	委	7	生活維持確保	1,2	S	現状維持	
小学校施設の耐震補強工事と老朽化部分の改修工事を実施(2校)、工事に付随する各種業務を実施(8校)															
4 小学校施設管理事業	教育総務課	36,727	30,033(30,033)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	1,2	S	現状維持	
市内小学校(26校)の維持管理															
5 中学校施設改修事業	教育総務課	7,415	31,740(4,740)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	1,2	S	現状維持	
職員トイレ改修工事(橘中学校)、普通教室等空調化設計業務の実施(久美浜中学校)等															
6 中学校施設改修事業【明許繰越】	教育総務課	-	65,040(2,081)	平成25年度事業の一部を繰り越して実施する事業											
平成25年度事業の一部を繰り越して実施する事業															
7 中学校施設耐震化事業	教育総務課	10,391	225,110(4,415)	国規定	単費	○	施設整備	市民	委	7	生活維持確保	1,2	S	終了・廃止	
峰山中学校の校舎棟の耐震補強等工事の実施設計を実施															
8 中学校施設管理事業	教育総務課	11,222	10,396(10,396)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	1,2	S	現状維持	
市内中学校(8校)の維持管理															
9 中学校再配置施設整備事業	教育総務課	99	-	義務	単費	○	-	-	-	-	-	1,2	S	終了・廃止	
再配置に伴い閉校した学校備品(印刷機、給食備品)の移設															
10 学校情報化推進事業	学校教育課	22,664	9,842(9,842)	なし	単費	○	維持管理	市民	直・委	7	生活維持確保	3	S	現状維持	
市内全小中学校の情報通信ネットワーク機器の維持管理															

施策方針	事務事業		予算額(単位:千円)		事務事業の概要								施策評価結果			
	事業内容(実績)	担当課	H25決算額	H26予算額(一般財源)	根拠法令	財政負担	単独事業	事業種別	対象	実施手法	関与必要性 数値	説明	施策目的	施策貢献度	今後の方向性	
2 学校教育施設の整備・充実	11 幼稚園施設管理事業	子ども未来課	1,192	1,383(1,383)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	2	S	現状維持	
	市内の幼稚園(4園)の維持管理															
	12 幼稚園施設改修事業	子ども未来課	-	2,200(2,200)	平成26年度新規事業											
	峰山統合保育所内での幼稚園開設に伴い、代替施設として使用している吉原小学校空き教室等の改修工事															
	13 かぶと山小学校増改築事業【再掲】方針1	教育総務課	17,303	-	国規定	単費	○	施設整備	市民	委	7	生活維持確保	1,2	S	終了・廃止	
	土質が不良なグラウンドの整備工事等を実施、屋外用簡易物置の購入															
14 かぶと山小学校増改築事業【明許繰越】【再掲】方針1	教育総務課	21,379	-	国規定	国・一部	含む	施設整備	市民	委	7	生活維持確保	1,2	S	終了・廃止		
旧体育館の解体撤去工事等を実施																
15 小学校再配置施設整備事業【再掲】方針1	教育総務課	297,589	-	義務	国・一部	含む	-	-	-	-	-	1,2	S	現状維持		
学校再配置に向け、拠点校となる小学校において必要な各種施設整備と整備に向けた工事監理業務を実施																
16 小学校再配置施設整備事業【明許繰越】【再掲】方針1	教育総務課	131,733	-	義務	国・一部	含む	-	-	-	-	-	1,2	S	現状維持		
学校再配置に向け、拠点校となる小学校(鳥取小学校)の施設整備工事を実施																
3 学力の向上と心身の育成	1 教科用図書採択事業	学校教育課	-	146(146)	事業実施が必要な年度に実施											
	平成27年度から使用する小学校の教科用図書の採択に当たり、学校教科用図書選定委員会を設置															
	2 奨学金給付等事業	教育総務課	12,535	14,131(31)	市規定	単費	○	サービス	市民	直・扶	5	生活支援安全網	3	S	現状維持	
	経済的に困窮している世帯(家庭)の勉学意欲のある生徒・学生に対し奨学金を給付(高校生42人、大学生等84人)															
	3 外国語指導助手招致事業	教育総務課	28,027	29,076(29,026)	市規定	単費	○	サービス	市民	直・負	1	該当なし	3	A	現状維持	
	小中学校の外国語教育・国際理解教室促進のため、外国語指導助手を招致・採用(6人)															
	4 指導主事設置事業	学校教育課	19,304	9,878(9,878)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	3	A	縮小	
	指導主事を教育委員会事務局内(3人)及び各地域公民館(5人)に配置															
	5 学校医委嘱事業	学校教育課/子ども未来課	30,817	26,811(26,811)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	3	S	現状維持	
	各学校(園)に学校医、学校歯科医、学校薬剤師を配置															
	6 学務経費	学校教育課	6,671	6,553(6,553)	なし	単費	○	サービス	市民	直・委・補・負	7	生活維持確保	3	A	現状維持	
	学齢簿の管理、学校音楽フェスティバルの開催、就学時健診の実施等															
	7 就学支援・教育相談事業	学校教育課	3,136	2,163(2,163)	なし	単費	○	サービス	市民	直・委	7	生活維持確保	3	S	現状維持	
	相談員(臨床心理士)による教育相談を実施(毎月2回)															
	8 教育支援センター管理運営事業	学校教育課	7,947	8,913(8,913)	市規定	単費	○	サービス	市民	直	7	生活維持確保	3	S	現状維持	
	教育支援センター指導員を配置(5人)、不登校等にある児童生徒に対し相談及び適応指導を実施															
	9 小中一貫教育推進事業	学校教育課	1,321	1,520(520)	市規定	単費	○	サービス	市民	直・委	7	生活維持確保	3	S	拡大	
	推進協議会・専門部会を開催し、「小中一貫教育実施の手引き」を作成															
	10 学習支援体制整備事業	学校教育課	1,026	2,460(2,336)	なし	府・一部	-	サービス	市民	直・委	7	生活維持確保	3	S	拡大	
	土曜日の教育活動や情報メディアの活用研究、保護者ニーズ調査・児童生徒の実態調査を実施															
	11 授業実践力向上対策事業	学校教育課	330	328(328)	なし	単費	○	サービス	市民	直・委	7	生活維持確保	3	A	現状維持	
	教職員の授業実践力を養成する開発講座を実施、創意工夫や改善を加えた公開授業などの検証講座を実施															
	12 小学校管理運営事業	学校教育課	171,661	146,676(146,676)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	2,3	S	現状維持	
	教育環境の整備・学校運営に係る維持管理(消耗品費、燃料費、光熱水費等)															
	13 小学校事務補助経費	学校教育課	1,457	1,806(1,806)	なし	単費	○	サービス	市民	直	7	生活維持確保	2,3	B	縮小	
	学校事務職員を配置(1校)															
	14 児童教職員健康管理事業	学校教育課	9,550	10,609(10,609)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	3	S	現状維持	
	小学校の児童及び教職員の健康管理と施設や設備の安全対策															
	15 小学校通学支援事業	学校教育課	492	489(489)	市規定	単費	○	サービス	市民	補	7	生活維持確保	1,2	B	統合(整理)	
	自転車・遠距離通学児童を対象に補助金交付(自転車通学1人、遠距離通学42人)															
	16 小学校教育振興事業	学校教育課	19,642	51,215(51,215)	国規定	単費	○	サービス	市民	直・委	7	生活維持確保	3	S	現状維持	
	教室内での学習活動のほか、学校の創意工夫や独自性を生かした教育活動への取組															
	17 小学校教育振興備品整備事業	学校教育課	14,903	15,122(14,160)	国規定	国・一部	-	サービス	市民	直	7	生活維持確保	2,3	A	現状維持	
	学習環境整備に係る教材備品・学校図書購入、図書室蔵書管理システム導入(8校)															
18 小学校教育振興備品整備事業【明許繰越】	学校教育課	443	-	国規定	国・一部	-	サービス	市民	直	7	生活維持確保	2,3	A	現状維持		
学習環境整備に係る教材備品(理科備品)の購入																
19 小学校就学援助事業	学校教育課	19,951	22,361(21,891)	国規定	国・一部	-	サービス	市民	扶	5	生活支援安全網	3	A	現状維持		
保護者の経済的理由等により就学困難な保護者の負担軽減を図るため、就学援助費等を支給																
20 小学校スクールサポーター等設置事業	学校教育課	53,390	61,638(37,638)	なし	単費	○	サービス	市民	直	7	生活維持確保	3	A	現状維持		
スクールサポーター(講師[再配置・複式・養護]6人・介護職員23人・心の教室相談員1人)を配置																
21 小学校教育推進活動実践事業	学校教育課	2,890	3,250(2,720)	府規定	府・一部	-	サービス	市民	直・委・補・負	7	生活維持確保	3	S	現状維持		
国・府等の研究指定を受けた教育実践への取組(5校)、特色ある教育の充実(全校)																
22 中学校管理運営事業	学校教育課	70,583	69,352(69,352)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	2,3	S	現状維持		
教育環境の整備・学校運営に係る維持管理(消耗品費、燃料費、光熱水費等)																
23 中学校事務補助経費	学校教育課	4,300	4,839(4,839)	なし	単費	○	サービス	市民	直	7	生活維持確保	3	B	縮小		
学校事務職員を配置(3校)																
24 生徒教職員健康管理事業	学校教育課	5,582	6,541(6,541)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	3	S	現状維持		
中学校の生徒及び教職員の健康管理と施設や設備の安全対策																
25 中学校通学支援事業	学校教育課	502	640(640)	市規定	単費	○	サービス	市民	補	7	生活維持確保	1,2	B	統合(整理)		
自転車・遠距離通学生徒を対象に補助金交付(自転車通学339人、遠距離通学8人)																
26 中学校教育振興事業	学校教育課	30,936	20,670(20,670)	国規定	単費	○	サービス	市民	直・委・補	7	生活維持確保	3	S	現状維持		
教室内での学習活動のほか、学校の創意工夫や独自性を生かした教育活動への取組																
27 中学校教育振興備品整備事業	学校教育課	11,368	11,683(11,098)	国規定	国・一部	-	サービス	市民	直	7	生活維持確保	2,3	A	現状維持		
学習環境整備に係る教材備品・学校図書購入																
28 中学校教育振興備品整備事業【明許繰越】	学校教育課	257	-	国規定	国・一部	-	サービス	市民	直	7	生活維持確保	2,3	A	現状維持		
学習環境整備に係る教材備品(理科備品)の購入																
29 中学校就学援助事業	学校教育課	29,146	32,718(32,021)	国規定	国・一部	-	サービス	市民	扶	5	生活支援安全網	3	A	現状維持		
保護者の経済的理由等により就学困難な保護者の負担軽減を図るため、就学援助費等を支給																
30 中学校スクールサポーター等設置事業	学校教育課	23,183	33,909(21,909)	なし	単費	○	サービス	市民	直	7	生活維持確保	3	A	現状維持		
スクールサポーター(介護職員3人・心の教室相談員8人・小中一貫講師3人・再配置講師1人)を配置																
31 中学校教育推進活動実践事業	学校教育課	2,284	2,633(1,297)	府規定	府・一部	-	サービス	市民	直・委・補・負	7	生活維持確保	3	S	現状維持		
国・府等の研究指定を受けた教育実践への取組(2校)、特色ある教育の充実(全校)																
32 幼稚園管理運営事業	子ども未来課	8,028	14,245(11,580)	義務	国・一部	含む	-	-	-	-	-	3	S	現状維持		
教育環境の整備、幼稚園運営に係る維持管理(教諭研修等旅費、消耗品費、燃料費、光熱水費等)																
33 幼稚園スクールサポーター等設置事業	子ども未来課	26,306	24,263(19,903)	なし	単費	○	サービス	市民	直	4	民間補完福祉増進	3	A	現状維持		
スクールサポーター(介護職員4人、預かり保育職員2人、介護・預かり保育職員7人、作業員1人)を配置																
34 園児等健康管理事業	子ども未来課	285	394(394)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	3	A	現状維持		
園児の健康管理のため検診(眼科検診・耳鼻科検診)・検査(尿検査・蛭虫検査)を実施																

施策方針	事務事業 事業内容(実績) 担当課		予算額(単位:千円)		事務事業の概要								施策評価結果			
			H25決算額	H26予算額 (一般財源)	根拠 法令	財政 負担	単独 事業	事業 種別	対象	実施 手法	関与必要性 数値 説明	施策 目的	施策 貢献度	今後の 方向性		
4 食育の推進	1	網野給食センター施設改修事業 給食センター機能を保持するため、屋上防水改修工事等を実施	教育総務課	15,397	73,450 (4,450)	国規 定	単費	○	施設 整備	市民	委	7	生活維持 確保	2	S	終了・ 廃止
	2	網野給食センター施設改修事業【明許繰越】 平成25年度事業の一部を繰り越して実施する事業	教育総務課	-	3,360 (160)	平成25年度事業の一部を繰り越して実施する事業										
	3	網野給食センター管理運営事業 学校給食等の提供のための体制確保と施設の維持管理(臨時職員、燃料費、光熱水費等)	学校教育課	36,445	46,731 (36,731)	国規 定	単費	○	サー ビス	市民	直・委	7	生活維持 確保	2,3	A	現状維 持
	4	小学校給食管理運営事業 小学校給食の提供のための体制確保と調理機器の整備・維持管理	学校教育課	145,938	142,108 (136,828)	国規 定	単費	○	サー ビス	市民	直・委・負	7	生活維持 確保	2,3	A	現状維 持
	5	中学校給食管理運営事業 中学校給食の提供のための体制確保と調理機器の整備・維持管理	学校教育課	43,534	40,809 (40,005)	国規 定	単費	○	サー ビス	市民	直・委・負	7	生活維持 確保	2,3	A	現状維 持
	6	地元農産物給食利用促進支援事業 給食で地元農産物の使用割合を高める取組を実施している学校へ補助、特別栽培米を導入する学校へ使用量に応じて補助	学校教育課	718	623 (23)	なし	単費	○	サー ビス	市民	補	1	該当なし	3	A	終了・ 廃止
	7	学校給食一般経費 学校給食全般における衛生管理	学校教育課	2,338	4,071 (4,071)	国規 定	単費	○	サー ビス	市民	直	7	生活維持 確保	3	A	現状維 持
	8	幼稚園給食管理運営事業 峰山幼稚園給食の提供のための体制確保と維持管理(調理業務委託等)	子ども未来課	3,717	4,746 (4,674)	国規 定	単費	○	サー ビス	市民	委	7	生活維持 確保	3	A	現状維 持
	5 学校、地域の安全 確保	1	小学校スクールバス運行管理事業 遠距離通学及び冬期積雪等、特に必要と認めた児童の通学のためスクールバスを運行	教育総務課	56,093	91,276 (90,585)	市規 定	単費	○	サー ビス	市民	直・委	7	生活維持 確保	1	S
2		小学校スクールバス購入事業 学校再配置に伴うスクールバス購入(8台)	教育総務課	41,324	12,246 (616)	市規 定	国・ 一部	含む	サー ビス	市民	直	7	生活維持 確保	1	S	拡大
3		中学校スクールバス運行管理事業 遠距離通学及び冬期積雪等、特に必要と認めた生徒の通学のためスクールバスを運行	教育総務課	60,087	86,607 (85,107)	市規 定	単費	○	サー ビス	市民	直・委	7	生活維持 確保	1	S	拡大
4		中学校スクールバス購入事業 学校再配置に伴うスクールバス購入(3台)	教育総務課	11,199	32,974 (1,474)	市規 定	国・ 一部	含む	サー ビス	市民	直	7	生活維持 確保	1	S	拡大
5		学校安全対策事業 子ども安心パトロール車(20台)の運行・管理、登下校時の巡回活動等を実施(巡回回数330回)	学校教育課	13,025	5,955 (4,785)	国規 定	府・ 一部	-	サー ビス	市民	直	6	生命財産 権利保護	2	A	現状維 持
6 地域に開かれた 学校づくり	1	学校支援地域本部事業 学校支援ボランティアによる学習支援活動の実施、学校教育を支援する地域との連携体制の構築	社会教育課	5,133	5,146 (1,716)	なし	府・ 一部	含む	サー ビス	市民	直	2	特定サー ビス	3	A	現状維 持
施策方針への位置 付けが困難な事業	1	教育委員会一般経費 教育委員(委員長1人、委員3人)報酬、会議参集・研修費用及び関係団体負担金	教育総務課	4,278	4,425 (4,425)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	1,2,3	S	現状維 持
	2	事務局一般経費 教育委員会事務局の運営及び公用車・施設等の維持管理、各協議会・団体への負担金・補助金	教育総務課	5,519	7,310 (7,310)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	1,2,3	S	現状維 持
	3	小学校跡施設管理事業 学校再配置による用途廃止小学校5校の施設の維持管理	教育総務課	2,276	2,456 (2,456)	なし	単費	○	維持 管理	市民	委	7	生活維持 確保	1,2	S	現状維 持
計				1,860,412	2,097,654 (1,124,646)											

※ 合計金額には再掲事業を含んでいません。

5. 歳出抑制の考え方について

ACT

施策における歳出抑 制の考え方	No.	歳出抑制の考え方 (平成27～29年度までの3か年で取り組む歳出抑制)	一般財源抑制見込額 (単位:千円)	補完・代替措置などがある場合は、その内容
2	学校再配置計画により、施設の管理経費を削減する。	6,218千円	スクールバスによる通学支援	

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	03小学校施設整備事業												
細事業名	03 かぶと山小学校増改築事業			決算書 P.310												
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実												
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額												
17,303千円	21,728千円	4,425千円	79.6 %	23,555千円												
目的	学校再配置に伴い、グラウンド整備を行うとともに倉庫スペースを確保し、児童の学習環境を整備する。															
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>土質が不良なグラウンドの土の入替を行い、安全な学習環境として整備した。また、体育館新築に伴い狭くなったグラウンドを広く使えるように不要な遊具（タイヤ遊具・木製遊具・築山）の撤去工事及び新体育館へ行くための階段付近に照明がなく危険なため照明設置工事を実施した。</p> <p>また、学校再配置により不足している倉庫スペースを確保するため、屋外に簡易物置を購入した。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">○工事請負費</td> <td style="text-align: right;">16,918千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">・グラウンド整備工事</td> <td style="text-align: right;">16,115千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">・グラウンド遊具撤去工事</td> <td style="text-align: right;">583千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">・屋外照明設備設置工事</td> <td style="text-align: right;">220千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">○備品購入費</td> <td style="text-align: right;">385千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">・屋外用簡易物置購入費</td> <td></td> </tr> </table>				○工事請負費	16,918千円	・グラウンド整備工事	16,115千円	・グラウンド遊具撤去工事	583千円	・屋外照明設備設置工事	220千円	○備品購入費	385千円	・屋外用簡易物置購入費	
○工事請負費	16,918千円															
・グラウンド整備工事	16,115千円															
・グラウンド遊具撤去工事	583千円															
・屋外照明設備設置工事	220千円															
○備品購入費	385千円															
・屋外用簡易物置購入費																
主な財源																
評価・課題等	<p>○グラウンド整備工事を実施することによって、児童の安全な教育環境を確保することができた。</p> <p>○不足している倉庫スペースを確保することができた。</p>															
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課															

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	03小学校施設整備事業
細事業名	03 かぶと山小学校増改築事業（繰越）			決算書 P.312
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 繰越予算額
21,379千円	21,379千円	0千円	100.0%	21,000千円
目的	旧体育館の解体撤去工事を実施することにより、安心安全な学習環境を整備する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>かぶと山小学校（旧神野小学校）において、平成24年度に体育館の改築工事を実施したことに伴い、旧体育館を解体撤去し、跡地を駐車場として整備した。</p> <p>○役務費 2千円 旧体育館解体撤去工事に伴う水道工事設計審査及び完了検査手数料</p> <p>○工事請負費 21,377千円 旧体育館解体撤去工事 16,450千円 旧体育館周辺電気配線仮撤去及び復旧工事 214千円 飼育小屋及び砂場枠撤去工事 289千円 旧体育館跡地駐車場舗装工事 4,424千円 (33台駐車、アスファルト舗装 1,030㎡)</p>			
主な財源	国補	学校施設環境改善交付金	9,104千円	
	市債	小学校施設整備事業債（合併特例債）	8,000千円	
評価・課題等	狭小かつ耐震性能の不足していた旧体育館を撤去することで、安心安全な学習環境を整備することができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	03小学校施設整備事業
細事業名	04 小学校再配置施設整備事業			決算書 P.310
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
297,589千円	297,664千円	75千円	99.9%	299,906千円
目的	学校再配置に向け、拠点校となる各小学校施設において必要な各種整備を行うことにより、児童の学習環境を整備する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>学校再配置に向け、拠点校となる各小学校施設において必要な各種整備を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 1,713千円 <ul style="list-style-type: none"> ・現場訪問用車両燃料費 458千円 ・各種修繕料（高龍小学校体育館更衣室引戸修繕 ほか7件） 1,255千円 ○役務費 880千円 <ul style="list-style-type: none"> ・高龍小学校電話回線開設費用 等 16千円 ・各種手数料（給食備品移設、ごみ処分、建築確認申請 等） 824千円 ・現場訪問用車両保険料 40千円 ○委託料 9,262千円 <ul style="list-style-type: none"> ・施設清掃委託料（教室棟廊下、調理室床、音楽室床 等） 164千円 ・工事監理委託料（高龍小学校耐震補強及び大規模改修工事監理） 6,300千円 ・その他各種委託料（校内LAN増設、備品・情報機器移設 等） 2,798千円 ○使用料及び賃借料 549千円 <ul style="list-style-type: none"> ・現場訪問用車両借上料 2台（期間：平成24年6月1日～平成27年3月31日） ○工事請負費 283,751千円 <ul style="list-style-type: none"> ・高龍小学校耐震補強及び大規模改造工事（建築・機械・電気） 276,098千円 ・高龍小学校給食調理員休憩室等改修工事（玄関設置工事） 1,365千円 ・高龍小学校グラウンドフェンス修繕等工事 861千円 ・高龍小学校遊具移設工事 787千円 ・その他各種工事 ほか12件 4,640千円 ○備品購入費 1,434千円 <ul style="list-style-type: none"> ・鳥取小学校給食調理用備品購入費（シンク・消毒保管庫・ロッカー・冷蔵庫 等） 			
主な財源	国補	学校施設環境改善交付金	43,450千円	
	市債	小学校施設整備事業債（全国防災事業債）	27,200千円	
	市債	小学校施設整備事業債（緊急防災・減災事業債）	200千円	
	市債	小学校施設整備事業債（合併特例債）	76,100千円	
	市債	小学校施設整備事業債（過疎対策債）	135,000千円	
評価・課題等	学校再配置の拠点校となる学校施設において、必要な施設整備を実施し、児童の学習環境を整備することができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	03小学校施設整備事業
細事業名	04 小学校再配置施設整備事業（繰越）			決算書 P.312
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 繰越予算額
131,733千円	132,581千円	848千円	99.3 %	132,960千円
目的	学校再配置に向け、拠点校となる小学校施設の施設整備を行うことにより、児童の学習環境を整備する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>弥栄町内4小学校（溝谷小学校、鳥取小学校、黒部小学校、野間小学校）の学校再配置の拠点校となる鳥取小学校（現：弥栄小学校）について、校舎棟増築、老朽化したトイレの改修、屋外フェンス改修、プール槽防水改修等、再配置に向けた施設整備工事を実施した。また、平成24年度に再配置した島津小学校の渡り廊下屋根部分の改修工事を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 3千円 鳥取小学校増築棟機械警備用スペアキー購入費 ○役務費 75千円 鳥取小学校増築工事建築確認申請手数料、工事完了検査手数料、水道工事設計審査手数料、水道工事検査手数料 ○委託料 4,725千円 鳥取小学校校舎増築・トイレ改修等工事監理業務委託料 3,938千円 鳥取小学校屋外フェンス改修工事設計監理業務委託料 315千円 鳥取小学校プール槽防水改修工事設計監理業務委託料 472千円 ○使用料及び賃借料 79千円 鳥取小学校仮設トイレ借上料 ○工事請負費 126,851千円 鳥取小学校校舎増築・トイレ改修等工事 113,650千円 鳥取小学校屋外フェンス改修工事 4,255千円 鳥取小学校プール槽防水改修工事 5,985千円 鳥取小学校その他修繕工事 1,944千円 島津小学校渡り廊下屋根改修工事 1,017千円 			
主な財源	国負	公立学校施設整備費国庫負担金		17,538千円
	国補	学校施設環境改善交付金		9,500千円
	市債	小学校施設整備事業債（合併特例債）		89,200千円
評価・課題等	学校再配置の拠点校において、児童の学習環境を整備することができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	09学校再配置事業
細事業名	02 学校再配置推進事業			決算書 P.300
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
15,004千円	15,319千円	315千円	97.9%	18,904千円
目的	京丹後市学校再配置基本計画に基づく「学校づくり準備協議会」を設置し、学校再配置による新しい学校づくりに向けた取組を推進する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>学校再配置事業を円滑に推進するため、学校づくり準備協議会を設置し、新しい学校の開校に向けた取組を進めるとともに、再配置後の枠組に応じた児童生徒の交流学習などを行ってきた。また、開・閉校式の実施、閉校後の施設の利活用を検討するとともに、閉校に伴う地域（旧校区）での取組を支援した。</p> <p>平成25年度開校 大宮南小、かぶと山小、久美浜中 平成25年度閉校 網野南小、郷小、溝谷小、鳥取小、黒部小、野間小 川上小、海部小、佐濃小、間人中、宇川中</p> <ul style="list-style-type: none"> ○協議会会場使用料 1千円 ○式典関連経費 <ul style="list-style-type: none"> 費用弁償（開校式：校歌校章作成者） 126千円 消耗品費（式典用装飾花、看板等） 951千円 役務費（白布等クリーニング手数料） 25千円 ○開校準備経費 <ul style="list-style-type: none"> 報償費（校章・校歌作成記念品） 209千円 消耗品費（掲出用校旗、ゴム印等）、修繕料（校名板） 594千円 手数料（ピアノ運搬、耐火金庫運搬） 1,169千円 委託料（校章等更新業務委託料等） 2,970千円 工事請負費（間人中石碑移転） 294千円 備品購入費（公印、式典用校旗、ステージ文字幕等） 2,174千円 ○交流学習経費 <ul style="list-style-type: none"> スクールバス運転委託料、自動車借上料等（交流学習等） 1,300千円 ○閉校記念誌補助金（大宮第二小、大宮第三小 田村小、神野小、湊小、川上小、佐濃小） 3,269千円 ○学校再配置事務臨時職員（1人）の配置 1,922千円 			
主な財源	府補	未来づくり交付金（学校再配置推進事業）		7,400千円
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○再配置後の校区の関係者で構成する「学校づくり準備協議会」を設置し、新たな学校づくりに向けて取り組み、計画通りの再配置を実現した。 ○実施方針に示す再配置年月を目標に、計画的に推進する必要がある。 			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	03小学校施設整備事業																																						
細事業名	01 小学校施設改修事業			決算書 P.310																																						
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実																																						
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																																						
51,791千円	125,881千円	74,090千円	41.1 %	57,170千円																																						
目的	老朽化が著しい小学校施設について、改修及び修繕工事を行い、学校の施設機能を維持する。																																									
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>網野北小学校と宇川小学校において、体育館の雨漏りが発生しているため、屋上防水の改修工事を実施した。</p> <p>また、大宮南小学校の給食調理室において、衛生環境の向上を図るため、調理員トイレ洋式化等の改修工事を行った。</p>																																									
	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">○委託料</td> <td style="width: 80%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: right;">2,751千円</td> </tr> <tr> <td>・網野北小学校、宇川小学校体育館屋上防水改修工事設計・監理業務</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,365千円</td> </tr> <tr> <td>・橘小学校プール設備改修工事設計業務</td> <td></td> <td style="text-align: right;">977千円</td> </tr> <tr> <td>・その他 2件</td> <td></td> <td style="text-align: right;">409千円</td> </tr> <tr> <td>○工事請負費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">49,040千円</td> </tr> <tr> <td>・網野北小学校体育館屋上防水改修工事</td> <td></td> <td style="text-align: right;">20,055千円</td> </tr> <tr> <td>・宇川小学校体育館屋上防水改修工事</td> <td></td> <td style="text-align: right;">4,998千円</td> </tr> <tr> <td>・大宮南小学校給食調理室等改修工事</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,281千円</td> </tr> <tr> <td>・大宮南小学校高圧ケーブル緊急取替工事</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,173千円</td> </tr> <tr> <td>・吉原小学校屋外フェンス（校舎裏側）改修工事</td> <td></td> <td style="text-align: right;">935千円</td> </tr> <tr> <td>・その他 55件</td> <td></td> <td style="text-align: right;">20,598千円</td> </tr> </table> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">参考</td> <td style="width: 60%;">繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td style="width: 30%; text-align: right;">51,793千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td style="text-align: right;">99.9%</td> </tr> </table> <p>■平成26年度への繰越事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大宮第一小学校エレベーター増築等工事（設計委託料等含む） 73,731千円 ・長岡小学校プロパン庫扉改修工事 357千円 <p style="text-align: center;">（長岡小学校 平成26年4月完成、大宮第一小学校 平成26年12月完成予定）</p>				○委託料		2,751千円	・網野北小学校、宇川小学校体育館屋上防水改修工事設計・監理業務		1,365千円	・橘小学校プール設備改修工事設計業務		977千円	・その他 2件		409千円	○工事請負費		49,040千円	・網野北小学校体育館屋上防水改修工事		20,055千円	・宇川小学校体育館屋上防水改修工事		4,998千円	・大宮南小学校給食調理室等改修工事		1,281千円	・大宮南小学校高圧ケーブル緊急取替工事		1,173千円	・吉原小学校屋外フェンス（校舎裏側）改修工事		935千円	・その他 55件		20,598千円	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	51,793千円		実質的な予算執行率
○委託料		2,751千円																																								
・網野北小学校、宇川小学校体育館屋上防水改修工事設計・監理業務		1,365千円																																								
・橘小学校プール設備改修工事設計業務		977千円																																								
・その他 2件		409千円																																								
○工事請負費		49,040千円																																								
・網野北小学校体育館屋上防水改修工事		20,055千円																																								
・宇川小学校体育館屋上防水改修工事		4,998千円																																								
・大宮南小学校給食調理室等改修工事		1,281千円																																								
・大宮南小学校高圧ケーブル緊急取替工事		1,173千円																																								
・吉原小学校屋外フェンス（校舎裏側）改修工事		935千円																																								
・その他 55件		20,598千円																																								
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	51,793千円																																								
	実質的な予算執行率	99.9%																																								
主な財源	市債	小学校施設整備事業債（合併特例債）	21,000千円																																							
	市債	小学校施設整備事業債（過疎対策債）	5,200千円																																							
評価・課題等	<p>○施設整備を行うことにより、安心安全な学校施設と良好な教育環境を確保することができた。</p> <p>○学校施設の老朽化が進む中、改修工事を計画的に実施していく必要がある。</p>																																									
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課																																									

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	03小学校施設整備事業
細事業名	02 小学校施設耐震化事業			決算書 P.310
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
170,629千円	170,731千円	102千円	99.9 %	184,180千円
目的	耐震性能が不足している小学校施設について、計画的な耐震補強工事を行い、大規模地震発生時における児童の安全を確保する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>京丹後市立学校施設耐震化計画に基づき、小学校施設の耐震補強及び老朽化部分の改修工事を行うとともに、工事に付随する各種業務委託等を実施した。 また、平成26年度に実施予定の耐震補強等工事の設計業務を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○役務費 2千円 <ul style="list-style-type: none"> ・仮設トイレ汲み取り手数料 ○委託料 26,072千円 <ul style="list-style-type: none"> ・丹波小学校体育館耐震補強等工事監理業務委託料 3,098千円 ・黒部小学校体育館耐震補強等工事監理業務委託料 2,100千円 ・平成26年度実施予定各小学校耐震補強等工事設計委託料 16,464千円 (峰山小学校、吉原小学校、丹波小学校、橘小学校、間人小学校) ・佐濃小学校旧校舎解体撤去等工事設計委託料 4,410千円 ○使用料及び賃借料 10,564千円 <ul style="list-style-type: none"> ・佐濃小学校仮設校舎借上料(期間：平成26年6月13日まで) 10,521千円 ・丹波小学校仮設トイレ借上料 43千円 ○工事請負費 133,991千円 <ul style="list-style-type: none"> ・丹波小学校体育館耐震補強等工事 90,523千円 ・黒部小学校体育館耐震補強等工事 43,468千円 			
主な財源	国補	学校施設環境改善交付金		54,003千円
	市債	小学校耐震改修事業債(全国防災事業債)		53,400千円
	市債	小学校耐震改修事業債(緊急防災・減災事業債)		48,600千円
	市債	過疎地域自立促進特別事業債(過疎対策債)		10,500千円
評価・課題等	耐震補強工事を実施することにより、児童にとって安全・安心な学習環境を整備することができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	06小学校施設管理事業
細事業名	01 小学校施設管理事業			決算書 P.314
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
36,727千円	37,064千円	337千円	99.0%	34,746千円
目的	学校施設の適切な維持管理により、学校運営を円滑に行うとともに良好な学習環境の確保を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市内26小学校について、学校運営上必要な各種検査、保守管理委託、施設・設備修繕等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○施設等維持管理料 15,907千円 <ul style="list-style-type: none"> ・教室・体育館・給食調理室等の不良箇所の修繕、消防設備等の修理 ○網野北小学校芝生化事業 834千円 <ul style="list-style-type: none"> ・芝生用肥料、草刈り機用燃料、散水用ポンプ修繕、補植用芝生及び芝生用土購入 ○各種検査等手数料 614千円 <ul style="list-style-type: none"> ・浄化槽法定検査、貯水槽法定検査、貯水槽等保守点検 ○建物火災保険料 1,002千円 ○施設保守管理等委託料（14業務） 16,903千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消防設備等保守点検、浄化槽維持管理、電気設備保守管理、学校警備、給食用リフト保守点検、プール給排水施設管理、給食施設消毒等業務、白蟻駆除、グリストラップ処理、雑木伐採、漏水調査 等 ○学校用地借上料 150千円 <ul style="list-style-type: none"> ・吉原小学校（学童農園用地ほか 751.22㎡） ○施設修繕のための原材料 324千円 <ul style="list-style-type: none"> ・山土、砂、木材等の購入 ○消防設備の備品購入費 993千円 <ul style="list-style-type: none"> ・屋内消火栓用ホース交換（166本） 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○施設の適切な維持管理により、学校運営を円滑に行うことができた。</p> <p>○老朽化施設が多い中、良好な学習環境の確保に向け、今後も適切に施設の維持管理を行っていくことが必要である。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	03中学校施設整備事業																																			
細事業名	01 中学校施設改修事業			決算書 P.322																																			
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実																																			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																																			
7,415千円	72,455千円	65,040千円	10.2%	3,300千円																																			
目的	老朽化が著しい中学校施設について、改修及び修繕工事を行い、学校の施設機能を維持する。																																						
主要な事務・事業及び成果の概要	平成26年度に身障者用トイレを必要とする生徒が橘中学校に入学予定であることから、職員トイレの一部を身障者用トイレに改修する工事を実施した。 また、平成26年度に久美浜中学校において、空調設備設置工事を実施するための設計業務を行った。																																						
	<table style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">○委託料</td> <td style="width: 85%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: right;">1,554千円</td> </tr> <tr> <td>・橘中学校職員トイレ改造工事設計業務</td> <td></td> <td style="text-align: right;">241千円</td> </tr> <tr> <td>・久美浜中学校普通教室等空調化工事設計業務</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,313千円</td> </tr> <tr> <td>○工事請負費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">5,861千円</td> </tr> <tr> <td>(主な工事)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・峰山中学校高圧気中開閉器更新工事</td> <td></td> <td style="text-align: right;">338千円</td> </tr> <tr> <td>・大宮中学校ガスメーター及び調整器取替工事</td> <td></td> <td style="text-align: right;">399千円</td> </tr> <tr> <td>・網野中学校管理棟空調設備室外機修繕工事</td> <td></td> <td style="text-align: right;">336千円</td> </tr> <tr> <td>・橘中学校職員トイレ改修工事</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,023千円</td> </tr> <tr> <td>・間人中学校渡り廊下建具取付工事</td> <td></td> <td style="text-align: right;">693千円</td> </tr> <tr> <td>・久美浜中学校ランチルーム仮設空調設備整備工事</td> <td></td> <td style="text-align: right;">200千円</td> </tr> <tr> <td>・その他 9件</td> <td></td> <td style="text-align: right;">2,872千円</td> </tr> </table>				○委託料		1,554千円	・橘中学校職員トイレ改造工事設計業務		241千円	・久美浜中学校普通教室等空調化工事設計業務		1,313千円	○工事請負費		5,861千円	(主な工事)			・峰山中学校高圧気中開閉器更新工事		338千円	・大宮中学校ガスメーター及び調整器取替工事		399千円	・網野中学校管理棟空調設備室外機修繕工事		336千円	・橘中学校職員トイレ改修工事		1,023千円	・間人中学校渡り廊下建具取付工事		693千円	・久美浜中学校ランチルーム仮設空調設備整備工事		200千円	・その他 9件	
○委託料		1,554千円																																					
・橘中学校職員トイレ改造工事設計業務		241千円																																					
・久美浜中学校普通教室等空調化工事設計業務		1,313千円																																					
○工事請負費		5,861千円																																					
(主な工事)																																							
・峰山中学校高圧気中開閉器更新工事		338千円																																					
・大宮中学校ガスメーター及び調整器取替工事		399千円																																					
・網野中学校管理棟空調設備室外機修繕工事		336千円																																					
・橘中学校職員トイレ改修工事		1,023千円																																					
・間人中学校渡り廊下建具取付工事		693千円																																					
・久美浜中学校ランチルーム仮設空調設備整備工事		200千円																																					
・その他 9件		2,872千円																																					
	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td rowspan="2" style="width: 10%;">参考</td> <td style="width: 60%;">繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td style="width: 30%; text-align: right;">7,415千円</td> </tr> <tr> <td>実質的な予算執行率</td> <td style="text-align: right;">100.0%</td> </tr> </table>	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	7,415千円	実質的な予算執行率	100.0%																																	
参考	繰越明許費を除いた最終予算額		7,415千円																																				
	実質的な予算執行率	100.0%																																					
	<p>■平成26年度への繰越事業（久美浜中学校空調設備設置工事） 65,040千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・監理業務委託料 540千円 ・工事請負費 64,500千円 ※平成26年9月完成予定 																																						
主な財源	市債 中学校施設整備事業債（過疎対策債） 1,300千円																																						
評価・課題等	<p>○施設整備を行うことにより、安心安全な学校施設と良好な教育環境を確保することができた。</p> <p>○学校施設の老朽化が進む中、改修工事を計画的に実施していく必要がある。</p>																																						
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課																																						

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	03中学校施設整備事業
細事業名	02 中学校施設耐震化事業			決算書 P.322
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
10,391千円	10,391千円	0千円	100.0%	9,400千円
目的	耐震性能が不足している中学校施設について、計画的な耐震補強工事を行い、大規模地震発生時における生徒の安全を確保する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成26年度に峰山中学校校舎棟において、耐震補強及び空調設備設置等工事のための実施設計を行った。</p> <p>○峰山中学校校舎棟耐震補強等工事等実施設計業務委託 10,391千円</p>			
主な財源	市債 中学校耐震改修事業債（緊急防災・減災事業債）			10,300千円
評価・課題等	耐震補強工事設計業務を実施することにより、生徒にとって安全・安心な学習環境を整備する準備ができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	06中学校施設管理事業
細事業名	01 中学校施設管理事業			決算書 P.324
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
11,222千円	11,509千円	287千円	97.5 %	11,198千円
目的	学校施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市内8中学校について、学校運営上必要な各種検査、保守管理委託、施設・設備修繕等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○施設等消耗品費 64千円 <ul style="list-style-type: none"> ・人工芝、すだれ、ロールスクリーン購入費 ○施設等維持管理料 4,369千円 <ul style="list-style-type: none"> ・教室・体育館・給食調理室等の不良箇所の修繕、消防設備等の修理 ○各種検査等手数料 232千円 <ul style="list-style-type: none"> ・浄化槽法定検査、貯水槽法定検査、貯水槽等保守点検 ○建物火災保険料 523千円 ○施設保守管理等委託料（11業務） 3,981千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消防設備等保守点検、浄化槽維持管理、電気設備保守管理、学校警備、給食用リフト保守点検、給食施設消毒等業務、白蟻駆除、雑木伐採、グリストラップ処理、漏水調査、廊下床清掃業務 ○学校用地借上料 1,460千円 <ul style="list-style-type: none"> ・弥栄中学校用地（給食棟、テニスコート用地 4,922㎡） ○施設修繕のための原材料 197千円 <ul style="list-style-type: none"> ・山土、砂、木材等の購入 ○消防設備の備品購入費 396千円 <ul style="list-style-type: none"> ・屋内消火栓用ホース交換（65本） 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○施設の適切な維持管理により、学校運営を円滑に行うことができた。</p> <p>○老朽化施設が多い中、良好な学習環境の確保に向け、今後も適切に施設の維持管理を行っていくことが必要である。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	03中学校施設整備事業
細事業名	05 中学校再配置施設整備事業			決算書 P.322
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
99千円	221千円	122千円	44.7 %	221千円
目的	学校再配置に伴い閉校した学校備品の有効利用を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○印刷機移設手数料 宇川中学校 ⇒ 久美浜中学校 11千円 ○印刷機処分手数料 (2台) 60千円 ○給食備品移設手数料 大宮第三小・宇川中 ⇒ 丹後中学校 28千円 			
主な財源				
評価・課題等	丹後中学校及び久美浜中学校において、閉校した学校から備品を移設することにより、学校備品の有効利用と学校運営の充実を図ることができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	08学校情報化推進事業
細事業名	01 学校情報化推進事業			決算書 P.300
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
22,664千円	22,682千円	18千円	99.9%	22,778千円
目的	小中学校の情報通信ネットワーク機器の整備及び維持管理を行うとともに、情報管理の徹底と利用価値の高い学校情報化の環境を構築する。			
主要な事業・事業及び成果の概要	<p>市内全小中学校に整備した校内LAN及び校務用パソコン、普通教室用パソコン、情報教室用パソコン及びサーバ機器の維持管理を行うとともに、ウイルス対策を行った。また、校務の効率化とセキュリティ強化のため、市役所サーバ室に校務用の統合型ファイルサーバを導入した。</p> <p>維持管理経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> パソコン・校内LAN関連消耗品 93千円 パソコン・校内LAN関連修繕費(79件) 2,883千円 ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> パソコン・校内LAN保守委託料(スポット保守委託)(4件) 960千円 情報教室パソコン等保守委託料 565千円 サーバシステム保守委託料 3,593千円 グループウェア・ネットワーク管理及び各種サーバシステム保守 ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> ・パソコン借上料 <ul style="list-style-type: none"> 情報教室パソコン等借上料(409台) 9,340千円 校務用パソコン借上料(46台) 1,183千円 サーバシステム借上料(1台) 249千円 ・ソフトウェア使用料 <ul style="list-style-type: none"> ウイルス対策ソフト1,800台分 1,607千円 ○備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> 統合型ファイルサーバ(1台)、バックアップサーバ(1台) 2,191千円 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○全小中学校に整備した校内LAN、2,040台のパソコン(校務、普通教室、情報教室)及びサーバ機器の維持管理を、ネットワークを利用した遠隔操作などにより適切に行うことができた。</p> <p>○今後は、機器の経過年数による故障などの修繕・保守経費が生じるとともに、情報教室パソコンの旧機種を更新など、ICT環境の水準の維持経費が必要になるため、段階的・計画的な整備を進める必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課			

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	06幼稚園施設管理事業
細事業名	01 幼稚園施設管理事業			決算書 P.330
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
1,192千円	1,203千円	11千円	99.0%	1,164千円
目的	幼稚園施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市内4幼稚園について、幼稚園を運営する上で必要な検査、保守管理委託、事務機器のリース、施設修繕等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 建物火災保険料 143千円 ○ 施設管理等委託料 (9業務) 371千円 給排水設備保守、空調設備保守点検、消防設備等保守点検、電気設備保守管理、自動ドア保守点検、施設警備、ガスタンク保守、害虫駆除、グリストラップ処理 ○ 事務機器リース料 238千円 複写機 2台 印刷機 4台 ○ 修繕費 (峰山幼稚園シャワー水栓修繕ほか) 261千円 ○ 工事請負費 (網野幼稚園ドアホン設置工事ほか) 179千円 			
主な財源				
評価・課題等	幼稚園の運営に支障をきたすことなく、施設の維持管理を行うことができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	03奨学費	01奨学金給付等事業	
細事業名	01 奨学金給付等事業			決算書	P.306
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
12,535千円	12,541千円	6千円	99.9%	14,131千円	
目的	経済的に困窮している世帯で勉学意欲のある生徒や学生に対し、奨学金を給付し就学を奨励する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>経済的に困窮している世帯（家庭）の勉学意欲のある高等学校、高等専門学校、専修学校、中等教育学校後期課程の生徒、特別支援学校高等部の生徒、大学生、短期大学生、大学院生を対象に奨学金を給付した。</p> <p>○奨学金選考・検討委員会委員の報酬及び費用弁償 25千円</p> <p>報酬 24千円</p> <p>委員 4,000円（半日）×6人×1回</p> <p>費用弁償 1千円</p> <p>○奨学金給付金 12,510千円</p> <p>高校生 2,480千円</p> <p>月額 5,000円×12月×40人</p> <p>月額 5,000円×7月×1人（退学によるもの）</p> <p>月額 5,000円×9月×1人（退学によるもの）</p> <p>（高等学校42人）</p> <p>大学生 10,030千円</p> <p>月額 10,000円×12月×83人</p> <p>月額 10,000円×7月×1人（退学によるもの）</p> <p>（大学59人、大学院1人、短期大学5人、専門学校19人）</p>				
主な財源	諸収入 奨学基金繰入金				12,510千円
評価・課題等	<p>○厳しい経済状況の中で、勉学意欲と能力のある生徒及び学生への就学支援を行うことにより、困窮世帯の生徒及び学生が勉学に取り組むための環境を支援することができた。</p> <p>○退学や休学、転居等が発生した際は本人から報告を受けることになっているが、それ以外の方法でも情報が得られるよう検討する必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課				

予算科目	10教育費	01教育総務費	04外国青年招致事業費	01外国語指導助手招致事業	
細事業名	01 外国語指導助手招致事業				決算書 P.306
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
28,027千円	28,236千円	209千円	99.2 %	29,507千円	
目的	外国青年を外国語指導助手（ALT）として招致・採用することで、小中学校での外国語教育及び国際理解教育の促進を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>小中学校において外国語教育及び国際理解教育を促進するため、自治体国際化協会のJETプログラム事業によるあっせんを受け、6人の外国語指導助手を招致・採用し、その経費を支出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報酬等 25,078千円 <ul style="list-style-type: none"> ・外国語指導助手6人の報酬、社会保険料 ・外国語指導助手支援員の謝金、賃金等 ○旅費等 1,602千円 <ul style="list-style-type: none"> ・研修旅費及び帰国旅費（4人分）等 ○住居に要する費用等 240千円 <ul style="list-style-type: none"> ・借家更新料、廃家電処理手数料等 ○負担金 1,107千円 <ul style="list-style-type: none"> ・自治体国際化協会負担金、JET傷害保険負担金、JET来日渡航費用負担金 				
主な財源					
評価・課題等	外国語指導助手を各町域に1人ずつ配置することで、児童生徒に生きた外国語や外国文化を学ぶ機会を直接的・継続的に設けることができた。				
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課				

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	03指導主事設置事業
細事業名	01 指導主事設置事業			決算書 P.298
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
19,304千円	19,399千円	95千円	99.5 %	22,215千円
目的	指導主事を配置し、学校教育の充実、円滑な学校経営を推進する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>教育委員会事務局内に3人、各地域公民館に5人の指導主事を配置し、学校経営や教育内容について、その専門性で見識や経験を活かした指導、助言を行い、学校現場における課題解消に対応してきた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報酬 指導主事報酬 (166,500円×8人×12か月) 15,984千円 ○共済費 社会保険料、雇用保険料 2,332千円 ○旅費 費用弁償 974千円 ○需用費 消耗品費 (書籍購入費) 14千円 			
主な財源				
評価・課題等	学校経営、教育内容に対する専門的知識や豊かな経験をもとにした指導や助言を行うことにより、複雑多様化する教育現場の諸課題の克服に資することができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	05学校医委嘱事業																																																												
細事業名	01 学校医委嘱事業			決算書 P.298																																																												
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実																																																												
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																																																												
30,817千円	30,873千円	56千円	99.8 %	30,873千円																																																												
目的	学校保健安全法に基づき、各学校及び幼稚園に学校医、学校歯科医、学校薬剤師を置き、児童生徒等の健康及び教育現場の環境衛生の保持増進を図る。																																																															
主要な事務・事業及び成果の概要	<table border="0"> <tr> <td>○報酬</td> <td colspan="3"></td> <td>30,788千円</td> </tr> <tr> <td> 医師報酬</td> <td>幼稚園</td> <td>4人</td> <td>1,048千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>小学校</td> <td>26人</td> <td>8,629千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>中学校</td> <td>8人</td> <td>3,561千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 歯科医報酬</td> <td>幼稚園</td> <td>4人</td> <td>1,048千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>小学校</td> <td>26人</td> <td>8,629千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>中学校</td> <td>8人</td> <td>3,561千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 薬剤師報酬</td> <td>幼稚園</td> <td>4人</td> <td>431千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>小学校</td> <td>26人</td> <td>3,142千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>中学校</td> <td>8人</td> <td>739千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○旅費</td> <td colspan="3"></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 費用弁償</td> <td colspan="3"></td> <td>29千円</td> </tr> </table>				○報酬				30,788千円	医師報酬	幼稚園	4人	1,048千円			小学校	26人	8,629千円			中学校	8人	3,561千円		歯科医報酬	幼稚園	4人	1,048千円			小学校	26人	8,629千円			中学校	8人	3,561千円		薬剤師報酬	幼稚園	4人	431千円			小学校	26人	3,142千円			中学校	8人	739千円		○旅費					費用弁償				29千円
○報酬				30,788千円																																																												
医師報酬	幼稚園	4人	1,048千円																																																													
	小学校	26人	8,629千円																																																													
	中学校	8人	3,561千円																																																													
歯科医報酬	幼稚園	4人	1,048千円																																																													
	小学校	26人	8,629千円																																																													
	中学校	8人	3,561千円																																																													
薬剤師報酬	幼稚園	4人	431千円																																																													
	小学校	26人	3,142千円																																																													
	中学校	8人	739千円																																																													
○旅費																																																																
費用弁償				29千円																																																												
主な財源																																																																
評価・課題等	学校医、学校歯科医、学校薬剤師の配置により、健康診断（内科・歯科等）、学校環境衛生検査はもとより、保健管理等に関する専門的指導を必要に応じて受けることができ、児童生徒等の健康及び教育現場の環境衛生の保持増進を図ることができた。																																																															
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課・子ども未来課																																																															

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	06学務経費	
細事業名	01 学務経費				決算書 P.298
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
6,671千円	6,778千円	107千円	98.4 %	6,778千円	
目的	学齢簿の管理、就学時健診、小中学校の枠を超えた取組及び特別支援学級の交流活動の実施など、教育活動の充実のための環境づくりに取り組む。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○学齢簿の管理（学齢簿関連システム保守委託料） 252千円 ○小中学校音楽フェスティバルの開催 271千円 （消耗品費、印刷製本費、医薬材料費、手数料、会場借上料、資材借上料） 開催日：平成25年11月16日 場所：京都府丹後文化会館 参加校 小学校6校（丹波小・大宮第一小・島津小・豊栄小・黒部小・海部小） 中学校2校（峰山中・宇川中） ○特別支援学級ふれあい交流会（消耗品費） 97千円 小学校ふれあい交流会（体育交流） 開催日：平成25年10月1日 場所：鳥取小学校 参加校：特別支援学級を設置する小学校23校 中学校ふれあい交流会（体育・文化交流） <ul style="list-style-type: none"> ・体育交流会 開催日：平成25年6月20日 場所：間人中学校 ・文化交流会 開催日：平成25年11月13日 場所：峰山中学校 参加校：特別支援学級を設置する中学校8校 ○就学時健診（医師報酬、消耗品費、費用弁償） 880千円 ○負担金 <ul style="list-style-type: none"> ・日本スポーツ振興センター負担金 4,645千円 ・京都府学校保健会負担金、京都府学校保健主事会負担金 91千円 ・京都府特別支援教育研究協議会 10千円 ・教育研究事業負担金 111千円 ○児童生徒結核対策委員謝金・教職員結核審査委員謝金 60千円 ○人権教育研究会（消耗品費、印刷製本費） 162千円 ○児童生徒・教職員健康診断 92千円 （消耗品費、印刷製本費、施設使用料） 				
主な財源					
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○各学校の保健衛生環境の維持向上、健康の保持増進を図り、健康かつ安全教育の推進につながった。 ○特別支援学級に在籍する児童生徒の交流活動を実施し、好ましい人間関係を育成するとともに、社会性を養うことができた。 				
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課				

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	11就学支援・教育相談事業
細事業名	01 就学支援・教育相談事業			決算書 P.302
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
3,136千円	3,165千円	29千円	99.0%	3,165千円
目的	児童生徒の不登校や問題行動の状況を把握・分析し、相談・支援体制を整え、児童生徒が心にゆとりある学校生活を送れるようにする。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○教育相談委託料 1,920千円</p> <p>各学校において教育相談を担当する教職員や児童生徒、保護者に対し、相談事例に応じたアドバイスや助言を行うため、カウンセリングの専門的知識を有する相談員（臨床心理士）による教育相談事業や研修を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談会場 大宮庁舎内会議室 ・実施回数 毎月2回（80,000円×月2回×12か月） ・平成25年度相談件数（述べ件数） 105件 ・教育相談担当者研修（年3回）、心の教室相談員研修（年3回） ・事例研修（4グループ（1グループ5人））各グループ年5回実施 <p>○就学指導に係る発達検査記録用紙 10セット 157千円</p> <p>○図書、消耗品購入 68千円</p> <p>○就学指導検査備品 8セット 991千円</p>			
主な財源				
評価・課題等	<p>○学校教育の実情に精通した臨床心理士による研修や教育相談を継続して実施することで、児童生徒の問題行動や不登校等の解消につながった。</p> <p>○不登校対策支援や教育相談事業をより有効な事業とするためには、学校・保護者等との連携を充実させる必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	11就学支援・教育相談事業
細事業名	02 教育支援センター-管理運営事業			決算書 P.302
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
7,947千円	8,160千円	213千円	97.3 %	9,295千円
目的	不登校、又はその傾向にある児童生徒の学校生活復帰と社会的自立を支援する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>不登校等にある児童生徒に対し、相談及び適応指導を通じ、学校生活への復帰と社会的自立を支援するため、平成25年1月31日、京丹後市教育支援センター「麦わら」を開設した。</p> <p>学校訪問等を行い、関係機関や学校と連携し、取組を進めてきた。</p> <p>○教育支援センター運営経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配置人数 5人 教育支援センター指導員 (通所者数の増加により11月より1人増員) ・配置体制 3人体制 指導員 ①週2日 1日7時間 2人 ②週3日 1日7時間 2人 ③週2日 1日4時間 1人 (通所者数の増加により11月より3人体制) ・平成25年度通所者 13人 ・平成25年度相談延べ件数 929件 ・平成25年度来所延べ人数 1,587人 <p>共済費(労災保険料) 7千円</p> <p>指導員(臨時職員賃金) 1時間あたり1,270円 4,900千円</p> <p>旅費(研修会出席) 17千円</p> <p>需用費(消耗品費、燃料費、食糧費、印刷製本費、光熱水費) 460千円</p> <p>役務費(電話代、切手代、公用車購入に係る手数料・保険料) 98千円</p> <p>教育相談委託料 509千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度相談延べ件数 48件 <p>工事請負費(空調設備工事) 460千円</p> <p>備品購入費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公用車(1台) 761千円 ・スクリーン、箱庭等教育備品 735千円 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○専門的知識を有する指導員を配置するとともに、カウンセリングの専門的知識を有する相談員(臨床心理士)による教育相談を実施し、個々のケースに応じた具体的なカリキュラムの策定や、社会的自立・学校復帰へ向けて学校や家庭への支援を行い、少しずつ成果が表れている。</p> <p>○児童生徒や保護者への支援とあわせて、学校と連携し不登校児童生徒の早期解消や未然防止を図る必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	13小中一貫教育推進事業
細事業名	01 小中一貫教育推進事業			決算書 P.302
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
1,321千円	1,443千円	122千円	91.5%	1,443千円
目的	「京丹後市の学校教育改革構想」に基づき「小中一貫教育推進基本計画」を作成するとともに、導入研究校による教育活動の実践、検証、評価を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成24年11月に策定した「京丹後市の学校教育改革構想」に基づき、保幼小中の円滑な接続と系統的で一貫性のある教育活動を実践するため、小中一貫教育研究推進協議会及び学校教育連携専門部会による調査研究を行い、「京丹後市小中一貫教育実施の手引き」を作成した。また、平成28年度の市内全域の小中一貫教育導入に向け、小中一貫教育導入研究校と小中一貫教育導入準備校を指定し、教育活動の実践、検証、評価を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○小中一貫教育研究推進協議会（協議会委員謝金、費用弁償ほか） 195千円 <ul style="list-style-type: none"> ・協議会委員 14人（大学教授、学識経験者、PTA、学校教職員） ・協議会の開催 3回 ・調査研究事業 小中一貫教育実施に向けての調査研究、検討協議 研究調査：奈良市小中一貫教育研究発表会 ○学校教育連携専門部会（研修旅費、消耗品費ほか） 46千円 <ul style="list-style-type: none"> ・専門部会 学校運営部会員 6人、カリキュラム作成部会員 20人 ・開催回数 学校運営部会 4回、カリキュラム作成部会 30回 社会（7回）、算数・数学（7回）、理科（8回）、 外国語活動・外国語（8回） ○研修会・フォーラムの開催（講演会講師謝金、費用弁償ほか） 216千円 <ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫教育研修会（参加者：418人） 期日：平成25年8月7日（水） 場所：京都府丹後文化会館 ・教育フォーラム（参加者：260人） 期日：平成26年1月18日（土） 場所：アグリセンター大宮 ○小中一貫教育モデル校（消耗品費、スクールバス運転委託料ほか） 864千円 <ul style="list-style-type: none"> ・導入研究校 2校（峰山中学校区、網野中学校区） ・導入準備校 1校（大宮中学校区） ・教育実践事業 モデル校での連携教育の実践、諸課題の収集 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○小中一貫教育モデル校の指定による先行的な実践的研究と検証を積み重ねるとともに、「京丹後市小中一貫教育実施の手引き」を作成するなど、平成26年度から小中一貫教育をモデル校で導入する基盤が整った。</p> <p>○小中一貫教育推進基本計画に基づき、平成28年度の市域全域での小中一貫教育の導入を目指す。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	14教育のまちづくり推進事業																																																																								
細事業名	02 学習支援体制整備事業					決算書	P.302																																																																					
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実																																																																							
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																																																																								
1,026千円	1,170千円	144千円	87.6%	1,170千円																																																																								
目的	「教育と学びのまち 京丹後」の実現に向け、学校・家庭・地域社会が連携し、学びを支援する機会の提供や仕組みづくりを行う。																																																																											
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>土曜日を活用した教育活動の実証研究、情報メディアを活用した学習支援の研究及び保護者のニーズ調査、児童生徒の実態調査を実施した。</p> <p>○土曜日を活用した教育活動（消耗品費、施設使用料） 807千円 児童生徒の補充的な学習や公開授業、部活動体験、学習支援ボランティアや地域の人材を活用した体験活動、学校行事など</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>第1週</th> <th>第2週</th> <th>第3週</th> <th>第4週</th> <th>第5週</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5月</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1校</td> <td></td> <td>1校</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td></td> <td>6校</td> <td></td> <td>1校</td> <td>3校</td> <td>10校</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>6校</td> <td>10校</td> <td>1校</td> <td>1校</td> <td></td> <td>18校</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>10校</td> <td>6校</td> <td>2校</td> <td></td> <td></td> <td>18校</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>1校</td> <td>24校</td> <td>2校</td> <td>1校</td> <td>2校</td> <td>30校</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>1校</td> <td>24校</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>25校</td> </tr> <tr> <td>1月</td> <td></td> <td>13校</td> <td>2校</td> <td>9校</td> <td></td> <td>24校</td> </tr> <tr> <td>2月</td> <td></td> <td>24校</td> <td></td> <td>1校</td> <td></td> <td>25校</td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td>1校</td> <td>3校</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>4校</td> </tr> </tbody> </table> <p>○土曜日を活用した教育活動の広報啓発（印刷製本費） 136千円 学校の取組紹介チラシ印刷 PTA会員 5,500枚 全戸配布 21,000枚</p> <p>○情報メディアの活用研究（撮影協力謝金、撮影・編集委託料） 31千円 試作動画 英語による読み聞かせ動画</p> <p>○ニーズ・実態調査の実施（消耗品費、印刷製本費） 52千円 調査対象者 児童（1,643人）、生徒（1,885人）、保護者（3,962人） 調査期間 平成25年7月10日～7月19日</p>							第1週	第2週	第3週	第4週	第5週	計	5月				1校		1校	6月		6校		1校	3校	10校	9月	6校	10校	1校	1校		18校	10月	10校	6校	2校			18校	11月	1校	24校	2校	1校	2校	30校	12月	1校	24校				25校	1月		13校	2校	9校		24校	2月		24校		1校		25校	3月	1校	3校				4校
		第1週	第2週	第3週	第4週	第5週	計																																																																					
5月				1校		1校																																																																						
6月		6校		1校	3校	10校																																																																						
9月	6校	10校	1校	1校		18校																																																																						
10月	10校	6校	2校			18校																																																																						
11月	1校	24校	2校	1校	2校	30校																																																																						
12月	1校	24校				25校																																																																						
1月		13校	2校	9校		24校																																																																						
2月		24校		1校		25校																																																																						
3月	1校	3校				4校																																																																						
主な財源	府委	土曜日を活用した教育の在り方実践研究事業費（10/10）				138千円																																																																						
評価・課題等	<p>○小中学校の校長、教頭、教務主任の代表者及び教育委員会事務局職員により構成する「土曜日等を活用した教育活動に関する検討会議」（委員12人）を設置し、学校現場の意見を取り入れながら、各学校が創意工夫した教育活動の実施や放課後を活用した学習支援の方策についての検討を行った。</p> <p>○保護者のニーズや児童生徒の実態を踏まえ、土曜日や放課後を活用した学びを支援する機会の提供や仕組みづくりが必要である。</p>																																																																											
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課																																																																											

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	14教育のまちづくり推進事業
細事業名	03 授業実践力向上対策事業			決算書 P.302
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
330千円	332千円	2千円	99.3 %	332千円
目的	教職員が指導理論を学び、主体的な学習活動を展開させる授業実践力を高めることにより、児童生徒に確かな学力をつける。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>教職員が指導理論を学ぶ授業実践力開発講座及び、授業を構想し実践と評価によりさらに高い授業能力を身に付けるための授業実践力検証講座を実施した。</p> <p>○授業実践力開発講座（講師謝金、バス運転委託料ほか） 210千円 経験豊富な教職員をコーディネーターとして委嘱し、小グループによる指導案検討のワークショップや公開授業を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究教科 算数・数学科 ・講師 兵庫教育大学大学院教授 ・対象 教職経験10年未満の教諭 ・開催回数 7回 ・参加者 17人（うち小学校14人、中学校3人） <p>○授業実践力検証講座（講師謝金） 120千円 小中学校合同研修グループ、校内の若手・中堅グループなど4グループが参加し、代表者による公開授業の実施や事後研究会を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師 兵庫教育大学大学院教授 ・開催回数 4回 ・参加者 32人（うち小学校31人、中学校1人） 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○兵庫教育大学大学院教授の講義による理論研修とグループ研修を通して、児童生徒の主体的な学習活動を展開させる授業実践力の向上に資することができた。</p> <p>○小中学校の教諭がそれぞれの授業を参観し合い、感想や意見を交流し合う機会を持つことで、義務教育9年間を見通した指導力の向上に資することができた。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	02小学校管理運営事業
細事業名	01 小学校管理運営事業			決算書 P.308
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
171,661千円	174,240千円	2,579千円	98.5 %	173,360千円
目的	適正な学校運営や教育環境の充実に取り組み、小学校における円滑な教育活動を実施する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>経費の削減に取り組みつつ、学校運営に必要な維持管理等を行うとともに、教育環境を整えるための体制整備を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費、燃料費（事務用品、用紙、コピー、灯油ほか） 43,545千円 食糧費、印刷製本費（来客用茶、通知簿印刷ほか） 946千円 電気代 57,494千円 水道料 23,825千円 修繕費（管理備品の修繕） 1,071千円 ○役務費 <ul style="list-style-type: none"> 電話代 3,921千円 郵送料 384千円 手数料ほか（ピアノ調律、ミシン調整、ごみ処理ほか） 1,712千円 ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> 庭木剪定、プール水水質検査、理科薬品廃棄処分、蜂の巣駆除 1,146千円 作業員業務人材派遣委託料（16校、16人） 31,195千円 ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> テレビ受信料・ガス警報機使用料 365千円 印刷機借上料、コピー機借上料 2,054千円 ○備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> 児童用机・イス、ストーブ、放送機器ほか 3,157千円 ○負担金 <ul style="list-style-type: none"> 校長会、教頭会、教務主任会、事務研究会ほか各種団体負担金 816千円 ○賠償金 30千円 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○教育環境の整備や維持管理など、安心して学ぶことのできる学校づくりに取り組み、小学校における円滑な教育活動を実施することができた。</p> <p>○学校再配置基本計画に基づく学校再配置事業に取り組み、教育環境の整備とあわせた効率的な学校施設の管理運営に努めていく必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	02小学校管理運営事業
細事業名	02 小学校事務補助経費			決算書 P.308
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
1,457千円	1,573千円	116千円	92.6 %	1,573千円
目的	学校事務職員の複数配置を要する小学校に事務職員を配置し学校事務をサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○複数配置校 大宮第一小学校 事務補助（1人）（1日6時間・週5日勤務）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 臨時職員賃金 1,277千円 ・ 共済費（社会保険料等） 180千円 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○学校事務の点からサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営を行うことができた。</p> <p>○学校運営に支障をきたすと判断される場合には、今後も配置が必要であるが、府費負担による配置を継続的に要請していく必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	04児童教職員健康管理事業
細事業名	01 児童教職員健康管理事業			決算書 P.312
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
9,550千円	9,656千円	106千円	98.9 %	10,798千円
目的	児童及び教職員の健康管理を行うとともに、施設や設備の安全対策を講じることにより、児童及び教職員の安全の確保と小学校における教育活動の安全な環境を整える。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○報償費（歯みがき指導教室講師謝金・大宮南小） 37千円 ○需用費（保健衛生消耗品・医薬材料等） 1,252千円 ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・児童各種検診・検査 5,940千円 <ul style="list-style-type: none"> 心臓検診委託料 1次 1,023人（1・4年、経過検診者） 2次 126人 眼科検診委託料 3,050人 耳鼻科検診委託料 3,050人 尿検査委託料（春）1次 3,055人 2次 37人 尿検査委託料（秋）1次 3,050人 2次 49人 蟯虫検査委託料 3,055人 血液検査委託料 577人（4年、経過観察者） ・教職員健康診断委託料 940千円 ・教職員結核検診委託料 259千円 ・自動車運転委託料（検診時児童送迎） 30千円 ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> 自動車借上料（検診時医師送迎・緊急移送時） 94千円 機械借上料（AEDリース） 998千円 全校設置済（小学校26校） 			
主な財源				
評価・課題等	健康診断、結核検診を実施するとともに、AEDを全小学校に配備するなど、児童及び教職員の健康の保持増進、学校保健安全の向上につながった。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	05小学校通学対策事業																				
細事業名	03 小学校通学支援事業			決算書 P.314																				
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実																				
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																				
492千円	583千円	91千円	84.3%	583千円																				
目的	自転車通学や遠距離通学をする児童を対象に、通学の状況に応じてヘルメットの購入支援とともに遠距離通学補助金を支給し、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図る。																							
主要な事務・事業及び成果の概要	○通学用ヘルメット購入補助金			1千円																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>対象児童数</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橘 小</td> <td>1人</td> <td>1,150円</td> </tr> </tbody> </table>			学校名	対象児童数	補助金額	橘 小	1人	1,150円															
	学校名	対象児童数	補助金額																					
橘 小	1人	1,150円																						
○遠距離通学補助金			491千円																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>対象児童数</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大宮第一小</td> <td>16人</td> <td>203,073円</td> </tr> <tr> <td>大宮南小</td> <td>12人</td> <td>173,880円</td> </tr> <tr> <td>宇川小</td> <td>7人</td> <td>101,430円</td> </tr> <tr> <td>久美浜小</td> <td>4人</td> <td>7,200円</td> </tr> <tr> <td>佐濃小</td> <td>3人</td> <td>5,400円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>42人</td> <td>490,983円</td> </tr> </tbody> </table>			学校名	対象児童数	補助金額	大宮第一小	16人	203,073円	大宮南小	12人	173,880円	宇川小	7人	101,430円	久美浜小	4人	7,200円	佐濃小	3人	5,400円	計	42人	490,983円	
学校名	対象児童数	補助金額																						
大宮第一小	16人	203,073円																						
大宮南小	12人	173,880円																						
宇川小	7人	101,430円																						
久美浜小	4人	7,200円																						
佐濃小	3人	5,400円																						
計	42人	490,983円																						
主な財源																								
評価・課題等	遠距離通学をする児童を対象に、ヘルメットの購入支援や遠距離通学補助金の支給について、学校長を通じて対象者を把握し支援を行うことで、通学の安全確保と保護者の負担軽減が図られた。																							
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課																							

予算科目	10教育費	02小学校費	02教育振興費	01小学校教育振興事業
細事業名	01 小学校教育振興事業			決算書 P.316
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
19,642千円	20,307千円	665千円	96.7%	20,832千円
目的	副読本や学習教材を有効に活用するとともに、地域の特性を取り入れた学習指導を実践し、学力の向上を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>教室内での学習活動のほか、各学校の創意工夫や独自性を活かしたさまざまな教育活動に取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報償費 <ul style="list-style-type: none"> 入学記念品 (466人、 298千円) 1,370千円 卒業記念品 (560人、 1,072千円) ○旅費 <ul style="list-style-type: none"> 費用弁償 (ジオパークフィールド学習講師費用弁償) 3千円 ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費 14,146千円 (学用品、児童会活動費、理科実験費、道徳副読本、部活動費、学力検査、指導図書費ほか) 燃料費 (市マイクロバス燃料代) 10千円 印刷製本費 (社会科副読本「わたしたちのきょうたんご」) 236千円 500部 (3年生) ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> バス運転委託料 2,766千円 ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> 自動車借上料 1,111千円 			
主な財源				
評価・課題等	学校内での学習活動に加え、各学校の創意工夫や独自性を活かしたさまざまな社会活動、体験活動などの校外学習を行うことで、児童の基礎学力の向上や生きる力を高めることができた。			
事業所管課	教育委員会事務局 / 学校教育課			

予算科目	10教育費	02小学校費	02教育振興費	02小学校教育振興備品整備事業
細事業名	01 小学校教育振興備品整備事業			決算書 P.316
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
14,903千円	16,151千円	1,248千円	92.2 %	16,603千円
目的	授業に必要な教材備品や学校図書を計画的に整備し、児童の主体的、意欲的な学習活動を充実させ、学力の向上と豊かな心を育む。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>学習環境を整えるため、必要となる教材備品を購入した。 図書については、充足率の向上に努めるよう整備を行うとともに、8校の図書室蔵書管理システムの導入を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費（図書用バーコードラベル等） 317千円 修繕料（教材備品の修繕） 434千円 ○役務費 <ul style="list-style-type: none"> 図書システム設定手数料 410千円 郷小・溝谷小・鳥取小・黒部小・野間小・川上小・海部小・佐濃小 その他手数料 15千円 ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> 図書システムソフトウェア使用料 462千円 図書システム導入 郷小・溝谷小・鳥取小・黒部小・野間小・川上小・海部小・佐濃小 ※閉校後のシステムは、未設置校へ移設 ○備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> 教材備品整備 5,876千円 学校図書整備 5,814千円 理科教育等設備整備（理科・算数備品） 1,575千円 			
主な財源	国補	理科教育設備整備費等補助金（1/2）	783千円	
評価・課題等	○計画的に学習教材、教育備品及び学校図書の整備に努めるとともに、理科（算数）教育設備については、国の財政支援策を活用し計画的整備を行うことで、学習指導要領に沿った教育環境を整えることができた。 ○学習指導要領に沿った授業に必須の学習教材や教育設備・備品については、より一層の充実が必要である。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	02小学校費	02教育振興費	02小学校教育振興備品整備事業
細事業名	01 小学校教育振興備品整備事業（繰越）			決算書 P.316
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 繰越予算額
443千円	443千円	0千円	100.0%	443千円
目的	授業に必要な教材備品や学校図書を計画的に整備し、児童の主体的・意欲的な学習活動を充実させ、学力の向上と豊かな心を育む。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>理科の学習環境を整えるため、必要となる教材備品を購入した。</p> <p>○備品購入費 理科教育等設備整備（理科備品） 443千円</p>			
主な財源	国補 理科教育設備整備費等補助金（1/2）			222千円
評価・課題等	理科教育設備について、国の財政支援策を活用して整備を行い、学習指導要領に沿った教育環境を整えることができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	02小学校費	02教育振興費	03小学校就学援助事業																																																		
細事業名	01 小学校就学援助事業			決算書 P.316																																																		
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実																																																		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																																																		
19,951千円	20,169千円	218千円	98.9%	22,117千円																																																		
目的	対象児童の保護者を支援し、要保護者、準要保護者及び特別支援学級に入級する保護者等の経済的負担を軽減する。																																																					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○就学援助費</p> <table border="0"> <tr> <td>要保護認定者</td> <td>28人 (H24 28人)</td> <td>121千円</td> </tr> <tr> <td>内訳：修学旅行費</td> <td>56千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>医療費</td> <td>65千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>準要保護認定者</td> <td>275人 (H24 318人)</td> <td>18,425千円</td> </tr> <tr> <td>内訳：学用品費等</td> <td>5,395千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給食費</td> <td>11,120千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>修学旅行費</td> <td>1,571千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>医療費</td> <td>251千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>準要保護認定者(被災児童)</td> <td>1人 (H24 2人)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>内訳：学用品費等</td> <td>19千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給食費</td> <td>42千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>修学旅行費</td> <td>27千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※申請者数</td> <td>326人 (H24 362人)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>認定者数</td> <td>304人 (H24 348人)</td> <td></td> </tr> </table> <p>○特別支援教育就学奨励費 1,405千円</p> <table border="0"> <tr> <td>対象者</td> <td>46人 (H24 50人)</td> </tr> <tr> <td>内訳：学用品費等</td> <td>342千円</td> </tr> <tr> <td>給食費</td> <td>921千円</td> </tr> <tr> <td>修学旅行費</td> <td>142千円</td> </tr> </table>				要保護認定者	28人 (H24 28人)	121千円	内訳：修学旅行費	56千円		医療費	65千円		準要保護認定者	275人 (H24 318人)	18,425千円	内訳：学用品費等	5,395千円		給食費	11,120千円		修学旅行費	1,571千円		医療費	251千円		準要保護認定者(被災児童)	1人 (H24 2人)		内訳：学用品費等	19千円		給食費	42千円		修学旅行費	27千円		※申請者数	326人 (H24 362人)		認定者数	304人 (H24 348人)		対象者	46人 (H24 50人)	内訳：学用品費等	342千円	給食費	921千円	修学旅行費	142千円
要保護認定者	28人 (H24 28人)	121千円																																																				
内訳：修学旅行費	56千円																																																					
医療費	65千円																																																					
準要保護認定者	275人 (H24 318人)	18,425千円																																																				
内訳：学用品費等	5,395千円																																																					
給食費	11,120千円																																																					
修学旅行費	1,571千円																																																					
医療費	251千円																																																					
準要保護認定者(被災児童)	1人 (H24 2人)																																																					
内訳：学用品費等	19千円																																																					
給食費	42千円																																																					
修学旅行費	27千円																																																					
※申請者数	326人 (H24 362人)																																																					
認定者数	304人 (H24 348人)																																																					
対象者	46人 (H24 50人)																																																					
内訳：学用品費等	342千円																																																					
給食費	921千円																																																					
修学旅行費	142千円																																																					
主な財源	国補	就学援助費補助金(1/2)	59千円																																																			
	国補	特別支援教育就学奨励費補助金(1/2)	474千円																																																			
	府補	被災児童生徒就学等支援事業費補助金(10/10)	87千円																																																			
評価・課題等	<p>○就学に必要な学用品費、給食費、修学旅行費等を支援することで、対象児童の保護者の経済的負担を軽減することができた。</p> <p>○経済情勢の把握や制度内容の周知を徹底するとともに、世帯状況や家計状態などを考慮し、認定基準と給付基準の両面から、公正かつ適正な援助に引き続き努める必要がある。</p>																																																					
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課																																																					

予算科目	10教育費	02小学校費	02教育振興費	04小学校教育推進事業
細事業名	01 小学校スクールサポーター等設置事業			決算書 P.316
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
53,390千円	53,395千円	5千円	99.9%	67,930千円

目的 スクールサポーター（介護職員、講師、心の教室相談員）を配置し、児童一人ひとりの課題・特性を的確に把握し、よりきめ細かな指導に努め、円滑な授業を実施する。

主要な事務・事業及び成果の概要

○介護職員（臨時職員） 23人（1日7時間・週5日勤務）
○講師（再配置・複式・養護）（臨時職員） 6人（1日7時間45分・週5日勤務）
○心の教室相談員（臨時職員） 1人（1日7時間・週4日勤務）

- ・ 臨時職員賃金 43,129千円
- ・ 共済費（社会保険料、労災保険料、雇用保険料） 8,026千円
- ・ 事務費（校外学習引率に伴う旅費、入場料、参加負担金） 28千円
- ・ 委託料（児童の看護・介護委託料） 2,207千円

配置一覧

学校名	介護	講師	相談員	学校名	介護	講師	相談員
峰山小	1人			吉野小	1人		
新山小	2人			溝谷小		1人	
大宮第一小	4人		1人	鳥取小	1人		
網野北小	1人			野間小		1人	
網野南小	3人	1人		久美浜小	1人		
郷小		1人		川上小		1人	
橘小	3人			海部小		1人	
豊栄小	1人			佐濃小	1人		
間人小	1人			かぶと山小	1人		
宇川小	2人			計	23人	6人	1人

主な財源

府補	未来づくり交付金（小学校スクールサポーター等設置事業）	23,000千円
市債	過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債）	2,800千円

評価・課題等

○必要に応じてスクールサポーターを配置することで、円滑な授業や効率的な学校運営を行うことができた。
○児童一人ひとりの課題・特性を的確に把握するとともに、必要とする学校を的確に見極め、効果的なスクールサポーターの配置に努めていく必要がある。

事業所管課 教育委員会事務局／学校教育課

予算科目	10教育費	02小学校費	02教育振興費	04小学校教育推進事業
細事業名	02 小学校教育推進活動実践事業			決算書 P.316
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
2,890千円	3,179千円	289千円	90.9%	3,007千円
目的	国や府等の研究指定校を受けて教育実践に取り組むとともに、体験活動や総合的な学習活動の充実等、特色ある教育を実践し、基礎学力の向上や豊かな人間性の育成を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○教育実践研究指定事業 <ul style="list-style-type: none"> ・京の未来創造校 150千円 府指定：(H24~H25) 久美浜小<国語科> ・もうすぐ1年生体験入学推進事業 82千円 府指定：(H25) 吉原小 ・サイエンス・パートナーシップ校 141千円 市指定：(H25) 海部小・川上小・佐濃小 ○校外学習や仕事・文化体験活動、総合的な学習活動 <ul style="list-style-type: none"> ・「KYO発見 仕事・文化体験事業」推進事業(府指定：全校) 907千円 ・総合的な学習活動推進事業(市指定：全校) 858千円 ○教育研究事業負担金 250千円 ○修学旅行引率補助金 502千円 			
主な財源	府補	KYO発見仕事・文化体験活動推進事業補助金(2/3)	602千円	
	府補	もうすぐ1年生体験入学推進事業補助金(1/2)	40千円	
	府委	京の子ども学力充実推進事業費委託金(10/10)	150千円	
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○国や府等の研究指定校を受けて教育実践に取り組むことで、児童の基礎学力の向上や規範意識、コミュニケーション能力などを身に付けさせることができた。 ○児童の基礎学力の向上や豊かな人間性を育てる教育を継続して実践していくため、教職員の資質の向上とあわせ、各学校の創意工夫の取組が活かされる効果的な実践活動が必要である。 			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	02中学校管理運営事業
細事業名	01 中学校管理運営事業			決算書 P.320
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
70,583千円	72,077千円	1,494千円	97.9%	72,039千円
目的	適正な学校運営や教育環境の充実に取り組み、中学校における円滑な教育活動を実施する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>経費の削減に取り組みつつ、学校運営に必要な維持管理等を行うとともに、教育環境を整えるための体制整備を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費、燃料費（事務用品、用紙、コピー、灯油ほか） 18,690千円 食糧費、印刷製本費（来客用茶、通知簿、ちりめん卒業証書ほか） 673千円 電気代 25,369千円 水道料 8,410千円 修繕費（管理備品の修繕） 165千円 ○役務費 <ul style="list-style-type: none"> 電話代 1,912千円 郵送料 187千円 手数料・保険料（ピアノ調律、クリーニング、ごみ処理ほか） 585千円 ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> 理科薬品廃棄処分、蜂の巣駆除 190千円 作業員業務人材派遣委託料（5校、6人） 9,106千円 ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> テレビ受信料、ガス警報器使用料 114千円 印刷機借上料、コピー機借上料 1,147千円 ○備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> 生徒用机・イス、ストーブ、テントほか 2,940千円 ○負担金、補助金及び交付金 <ul style="list-style-type: none"> 校長会、教頭会、教務主任会、事務研究会ほか各種団体負担金 1,095千円 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○教育環境の整備や維持管理など、安心して学ぶことのできる学校づくりに取り組み、中学校における円滑な教育活動を実施することができた。</p> <p>○学校再配置基本計画に基づく学校再配置事業に取り組み、教育環境の整備とあわせた効率的な学校施設の管理運営に努めていく必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	02中学校管理運営事業															
細事業名	02 中学校事務補助経費			決算書 P.320															
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実															
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額															
4,300千円	4,533千円	233千円	94.8 %	4,533千円															
目的	学校事務職員の複数配置を要する中学校に事務職員を配置し学校事務をサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営を行う。																		
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○複数配置校</p> <table border="0"> <tr> <td>大宮中学校</td> <td>事務補助 (1人)</td> <td>(1日6時間・週5日勤務)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>網野中学校</td> <td>事務補助 (1人)</td> <td>(1日6時間・週5日勤務)</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>○再配置校</p> <table border="0"> <tr> <td>久美浜中学校</td> <td>事務補助 (1人)</td> <td>(1日6時間・週5日勤務)</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・ 臨時職員賃金 3,755千円</p> <p>・ 共済費 (社会保険料等) 545千円</p>				大宮中学校	事務補助 (1人)	(1日6時間・週5日勤務)			網野中学校	事務補助 (1人)	(1日6時間・週5日勤務)			久美浜中学校	事務補助 (1人)	(1日6時間・週5日勤務)		
大宮中学校	事務補助 (1人)	(1日6時間・週5日勤務)																	
網野中学校	事務補助 (1人)	(1日6時間・週5日勤務)																	
久美浜中学校	事務補助 (1人)	(1日6時間・週5日勤務)																	
主な財源																			
評価・課題等	<p>○学校事務の点からサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営行うことができた。</p> <p>○学校運営に支障をきたすと判断される場合には、今後も配置が必要であるが、府費負担による配置を継続的に要請していく必要がある。</p>																		
事業所管課	教育委員会事務局 / 学校教育課																		

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	04生徒教職員健康管理事業
細事業名	01 生徒教職員健康管理事業			決算書 P.322
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
5,582千円	5,758千円	176千円	96.9 %	6,412千円
目的	生徒及び教職員の健康管理を行うとともに、施設や設備の安全対策を講じることにより、生徒及び教職員の安全の確保と中学校における教育活動の安全な環境を整える。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○需用費（保健衛生消耗品・医薬材料等） 670千円 ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・生徒各種検診・検査 3,817千円 <ul style="list-style-type: none"> 心臓検診委託料 1次 648人（1年、経過検診者） 2次 66人 眼科検診委託料 1,844人 耳鼻科検診委託料 1,852人 尿検査委託料（春）1次 1,873人 2次 106人 （秋）1次 1,862人 2次 95人 血液検査委託料 665人（2年、経過観察者） ・教職員健康診断委託料 542千円 ・教職員結核検診委託料 132千円 ・自動車運転委託料（検診時生徒送迎） 2千円 ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> 自動車借上料（検診時医師送迎） 37千円 機械借上料（AEDリース） 382千円 全校設置済（中学校8校） 			
主な財源				
評価・課題等	健康診断・結核検診を実施するとともに、AEDを全中学校に配備するなど、生徒及び教職員の健康の保持増進、学校保健安全の向上につながった。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	05中学校通学対策事業																														
細事業名	03 中学校通学支援事業			決算書 P.322																														
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実																														
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																														
502千円	618千円	116千円	81.2%	618千円																														
目的	自転車通学や遠距離通学をする生徒を対象に、通学の状況に応じてヘルメットの購入支援とともに遠距離通学補助金を支給し、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図る。																																	
主要な事務・事業及び成果の概要	○通学用ヘルメット購入補助金			385千円																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>対象生徒数</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山中</td> <td>132人</td> <td>151,800円</td> </tr> <tr> <td>大宮中</td> <td>75人</td> <td>86,250円</td> </tr> <tr> <td>網野中</td> <td>37人</td> <td>42,735円</td> </tr> <tr> <td>橘中</td> <td>7人</td> <td>10,731円</td> </tr> <tr> <td>間人中</td> <td>24人</td> <td>21,600円</td> </tr> <tr> <td>宇川中</td> <td>1人</td> <td>1,500円</td> </tr> <tr> <td>弥栄中</td> <td>53人</td> <td>60,950円</td> </tr> <tr> <td>久美浜中</td> <td>10人</td> <td>9,900円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>339人</td> <td>385,466円</td> </tr> </tbody> </table>				学校名	対象生徒数	補助金額	峰山中	132人	151,800円	大宮中	75人	86,250円	網野中	37人	42,735円	橘中	7人	10,731円	間人中	24人	21,600円	宇川中	1人	1,500円	弥栄中	53人	60,950円	久美浜中	10人	9,900円	計	339人	385,466円
	学校名	対象生徒数	補助金額																															
峰山中	132人	151,800円																																
大宮中	75人	86,250円																																
網野中	37人	42,735円																																
橘中	7人	10,731円																																
間人中	24人	21,600円																																
宇川中	1人	1,500円																																
弥栄中	53人	60,950円																																
久美浜中	10人	9,900円																																
計	339人	385,466円																																
※再配置校は残存期間に応じて補助率を嵩上げ（橘中、宇川中）																																		
○遠距離通学補助金			117千円																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>対象生徒数</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大宮中</td> <td>5人</td> <td>83,800円</td> </tr> <tr> <td>間人中</td> <td>2人</td> <td>22,000円</td> </tr> <tr> <td>宇川中</td> <td>1人</td> <td>11,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8人</td> <td>116,800円</td> </tr> </tbody> </table>				学校名	対象生徒数	補助金額	大宮中	5人	83,800円	間人中	2人	22,000円	宇川中	1人	11,000円	計	8人	116,800円																
学校名	対象生徒数	補助金額																																
大宮中	5人	83,800円																																
間人中	2人	22,000円																																
宇川中	1人	11,000円																																
計	8人	116,800円																																
主な財源																																		
評価・課題等	遠距離通学をする生徒を対象に、ヘルメットの購入支援や遠距離通学補助金の支給について、学校長を通じて対象者を把握し支援を行うことで、通学の安全確保と保護者の負担軽減が図られた。																																	
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課																																	

予算科目	10教育費	03中学校費	02教育振興費	01中学校教育振興事業
細事業名	01 中学校教育振興事業			決算書 P.324
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
30,936千円	31,280千円	344千円	98.9%	30,622千円
目的	副読本や学習教材を有効に活用するとともに、地域の特性を取り入れた学習指導の実践や部活動、体育大会等への参加を支援し、学力の向上を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>教室内での学習活動のほか、各学校の創意工夫や独自性を活かしたさまざまな教育活動や異なった学年が参加する部活動に取り組み、「生きる力」の醸成に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報償費 <ul style="list-style-type: none"> 入学記念品 (628人、325千円) 1,087千円 卒業記念品 (627人、762千円) ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費 (学用品、学力検査、指導書、道徳副読本ほか) 12,184千円 燃料費 (市マイクロバス燃料代) 44千円 印刷製本費 (社会科副読本「京丹後市の歴史」 570部) 293千円 ※中学1年生に配付 ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> バス運転委託料 13,043千円 ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> 自動車借上料 455千円 有料道路通行料 250千円 駐車場使用料 44千円 ○負担金、補助金及び交付金 <ul style="list-style-type: none"> 体育大会等選手派遣費補助金 3,536千円 			
主な財源				
評価・課題等	学校内での学習活動に加え、各学校の創意工夫や独自性を活かしたさまざまな社会活動、体験活動などの校外学習を行うことで、生徒の基礎学力の向上や生きる力を高めることができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	03中学校費	02教育振興費	02中学校教育振興備品整備事業
細事業名	01 中学校教育振興備品整備事業			決算書 P.326
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
11,368千円	12,044千円	676千円	94.3%	13,146千円
目的	授業に必要な教材備品や学校図書を計画的に整備し、生徒の主体的、意欲的な学習活動を充実させ、学力の向上と豊かな心を育む。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>学習環境を整えるため、必要となる教材備品を購入した。 図書については、充足率の向上に努めるよう整備を行った。また、音楽備品については、適正な維持管理を行うとともに計画的に整備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> 修繕料（教材備品の修繕） 235千円 ○役務費 <ul style="list-style-type: none"> 楽器調整手数料 320千円 図書システム設定手数料 20千円 間人中・宇川中 ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> 図書システムソフトウェア使用料 31千円 大宮中・網野中・橘中・間人中・宇川中・久美浜中 ○備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> 教材備品整備 6,865千円 学校図書整備 2,539千円 理科教育等設備整備（理科・数学備品） 1,358千円 			
主な財源	国補	理科教育設備整備費等補助金（1/2）	670千円	
評価・課題等	<p>○計画的に学習教材、教育備品及び学校図書の整備に努めるとともに、理科（数学）教育設備については、国の財政支援策を活用し計画的整備を行うことで、学習指導要領に沿った教育環境を整えることができた。</p> <p>○学習指導要領に沿った授業に必須の学習教材や教育設備・備品については、より一層の充実が必要である。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	03中学校費	02教育振興費	02中学校教育振興備品整備事業
細事業名	01 中学校教育振興備品整備事業（繰越）			決算書 P.326
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 繰越予算額
257千円	263千円	6千円	97.7%	263千円
目的	授業に必要な教材備品や学校図書を計画的に整備し、生徒の主体的・意欲的な学習活動を充実させ、学力の向上と豊かな心を育む。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>理科の学習環境を整えるため、必要となる教材備品を購入した。</p> <p>○備品購入費 理科教育等設備整備（理科備品） 257千円</p>			
主な財源	国補 理科教育設備整備費等補助金（1/2）			128千円
評価・課題等	理科教育設備について、国の財政支援策を活用して整備を行い、学習指導要領に沿った教育環境を整えることができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	03中学校費	02教育振興費	03中学校就学援助事業																																										
細事業名	01 中学校就学援助事業			決算書 P.326																																										
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実																																										
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																																										
29,146千円	29,342千円	196千円	99.3 %	30,905千円																																										
目的	対象生徒の保護者を支援し、要保護者、準要保護者及び特別支援学級に入級する保護者等の経済的負担を軽減する。																																													
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○就学援助費</p> <table border="0"> <tr> <td>要保護認定者</td> <td>18人 (H24 12人)</td> <td>246千円</td> </tr> <tr> <td>内訳：修学旅行費</td> <td>216千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>医療費</td> <td>30千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>準要保護認定者</td> <td>232人 (H24 223人)</td> <td>27,632千円</td> </tr> <tr> <td>内訳：学用品費等</td> <td>11,473千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給食費</td> <td>10,337千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>修学旅行費</td> <td>5,612千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>医療費</td> <td>210千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※申請者数</td> <td>266人 (H24 240人)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>認定者数</td> <td>250人 (H24 235人)</td> <td></td> </tr> </table> <p>○特別支援教育就学奨励費</p> <table border="0"> <tr> <td>対象者</td> <td>27人 (H24 37人)</td> <td>1,268千円</td> </tr> <tr> <td>内訳：学用品費等</td> <td>385千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給食費</td> <td>588千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>修学旅行費</td> <td>295千円</td> <td></td> </tr> </table>				要保護認定者	18人 (H24 12人)	246千円	内訳：修学旅行費	216千円		医療費	30千円		準要保護認定者	232人 (H24 223人)	27,632千円	内訳：学用品費等	11,473千円		給食費	10,337千円		修学旅行費	5,612千円		医療費	210千円		※申請者数	266人 (H24 240人)		認定者数	250人 (H24 235人)		対象者	27人 (H24 37人)	1,268千円	内訳：学用品費等	385千円		給食費	588千円		修学旅行費	295千円	
要保護認定者	18人 (H24 12人)	246千円																																												
内訳：修学旅行費	216千円																																													
医療費	30千円																																													
準要保護認定者	232人 (H24 223人)	27,632千円																																												
内訳：学用品費等	11,473千円																																													
給食費	10,337千円																																													
修学旅行費	5,612千円																																													
医療費	210千円																																													
※申請者数	266人 (H24 240人)																																													
認定者数	250人 (H24 235人)																																													
対象者	27人 (H24 37人)	1,268千円																																												
内訳：学用品費等	385千円																																													
給食費	588千円																																													
修学旅行費	295千円																																													
主な財源	国補 就学援助費補助金 (1/2)	123千円																																												
	国補 特別支援教育就学奨励費補助金 (1/2)	412千円																																												
評価・課題等	<p>○就学に必要な学用品費、給食費、修学旅行費等を支援することで、対象生徒の保護者の経済的負担を軽減することができた。</p> <p>○経済情勢の把握や制度内容の周知を徹底するとともに、世帯状況や家計状態などを考慮し、認定基準と給付基準の両面から、公正かつ適正な援助に引き続き努める必要がある。</p>																																													
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課																																													

予算科目	10教育費	03中学校費	02教育振興費	04中学校教育推進事業
細事業名	01 中学校スクールサポーター等設置事業			決算書 P.326
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
23,183千円	23,184千円	1千円	99.9%	27,062千円
目的	スクールサポーター（介護職員、講師、心の教室相談員）を配置し、生徒一人ひとりの課題・特性を的確に把握し、よりきめ細かな指導に努め、円滑な授業を実施する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○介護職員（臨時職員） 3人（1日7時間・週5日勤務） 配置：峰山中学校・弥栄中学校</p> <p>○心の教室相談員（臨時職員） 8人（1日7時間・週4日勤務） 配置：各中学校 1人</p> <p>○小中一貫講師（臨時職員） 3人（1日7時間45分・週5日勤務） 配置：峰山中学校・大宮中学校・網野中学校</p> <p>○再配置講師（臨時職員） 1人（1日7時間45分・週5日勤務） 配置：間人中学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 臨時職員賃金 19,546千円 ・ 共済費（社会保険料、労災保険料、雇用保険料） 3,637千円 			
主な財源	府補 市債	未来づくり交付金（中学校スクールサポーター等設置事業） 過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債）		10,000千円 2,800千円
評価・課題等	<p>○心の教室相談員は、生徒が悩みを気軽に話せて、不安を和らげることができる第三者的な存在として、生徒の話し相手となり、悩みや不安の軽減の手助けをすることができた。</p> <p>○生徒一人ひとりの課題・特性を的確に把握するとともに、必要とする学校を的確に見極め、効果的なスクールサポーターの配置に努めていく必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	03中学校費	02教育振興費	04中学校教育推進事業
細事業名	02 中学校教育推進活動実践事業			決算書 P.326
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
2,284千円	2,673千円	389千円	85.4 %	2,559千円
目的	国や府等の研究指定校を受けて教育実践に取り組むとともに、体験活動や総合的な学習活動の充実等、特色ある教育を実践し、基礎学力の向上や豊かな人間性の育成を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○教育実践研究指定事業 <ul style="list-style-type: none"> ・京の未来創造校 150千円 府指定：(H24~H25) 峰山中<学校・家庭・地域社会連携> ・人権教育総合推進地域事業 1,000千円 国指定：(H24~H26) 大宮中 ○校外学習や体験活動、総合的な学習活動 <ul style="list-style-type: none"> ・「KYO発見 仕事・文化体験事業」推進事業(府指定：全校) 510千円 ・総合的な学習活動推進事業(市指定：全校) 255千円 ○和装振興事業 <ul style="list-style-type: none"> ・着付け体験学習(峰山中、大宮中、間人中、弥栄中) 34千円 ○教育研究事業負担金 112千円 ○教育推進活動実践事業参加負担金 13千円 ○修学旅行引率補助金 210千円 			
主な財源	府補 KYO発見仕事・文化体験活動推進事業補助金(2/3) 府委 京の子ども学力充実推進事業費委託金(10/10)			336千円 1,149千円
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○国や府等の研究指定校を受けて教育実践に取り組むことで、生徒の基礎学力の向上や規範意識、コミュニケーション能力などを身に付けさせることができた。 ○生徒の基礎学力の向上や豊かな人間性を育てる教育を継続して実践していくため、学校関係者の資質の向上とあわせ、各学校の創意工夫の取組が活かされる効果的な実践活動が必要である。 			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	02幼稚園管理運営事業
細事業名	01 幼稚園管理運営事業			決算書 P.328
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目 ② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
8,028千円	9,765千円	1,737千円	82.2 %	10,181千円

目的 適正な幼稚園運営や教育環境の充実に取り組み、幼稚園における就学時前教育の充実を図る。

主要な事務・事業及び成果の概要 幼稚園運営に必要な維持管理を行い、必要経費を支出した。また、全ての幼稚園における3歳児の受け入れ、さらに預かり保育事業の実施により、就学時前教育の充実、保護者の就労等による幼稚園教育に対するニーズに応えることができた。

	園児数 (H26.3.31現在)				預かり保育 (延べ利用人数)			
	3歳児	4歳児	5歳児	計	3歳児	4歳児	5歳児	計
峰山幼稚園	23人	18人	22人	63人	64人	28人	38人	130人
大宮幼稚園	20人	23人	14人	57人	62人	90人	43人	195人
網野幼稚園	7人	14人	22人	43人	10人	6人	39人	55人
丹後幼稚園	8人	4人	4人	16人	11人	35人	48人	94人
計	58人	59人	62人	179人	147人	159人	168人	474人

- 自動車運転委託料、バス借上料 (園外活動) 202千円
- 一般管理経費
 - 教諭研修等旅費等 915千円
 - 消耗品費・燃料費・光熱水費等 6,804千円
 - 各種負担金 107千円

主な財源	使用料 幼稚園保育料	1,000千円
	諸収入 幼稚園預かり保育料	300千円
	国補 幼稚園就園奨励費補助金	110千円

評価・課題等 ○幼児期の特性を踏まえ、児童の環境に応じた教育を行うことを基本に、人格形成の基礎を培う就学前教育の場を提供することができた。
○就学時前教育と子育て支援の融合が図られようとしている国の動向に注意しつつ、京丹後市保育所再編等推進計画における幼稚園と保育所の一体化運営の方針を踏まえ、市域における就学前教育の充実を図ることが必要である。

事業所管課 教育委員会事務局／子ども未来課

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	02幼稚園管理運営事業
細事業名	02 幼稚園スクールサポート等設置事業			決算書 P.328
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
26,306千円	26,327千円	21千円	99.9%	32,320千円
目的	幼稚園へ介護職員及び預かり保育職員を配置することで、円滑な幼稚園運営を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>クラスの園児数や園児の発育状況に応じ臨時職員を配置するとともに、特別な支援を必要とする園児に対しては、個別に指導計画を作成し発達に応じた指導を継続的に実施していくことを目的に職員を配置した。</p> <p>また、全園で預かり保育事業を行い、14時以降の保育についても適正な人員配置を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 臨時職員賃金 23,039千円 <ul style="list-style-type: none"> 介護職員 4人 預かり保育職員 2人 介護・預かり保育職員 7人 作業員 1人 ○ 共済費（社会保険料・労災保険料） 3,267千円 ○ 預かり保育の利用実績（実人数） 81人 			
主な財源	使用料	幼稚園保育料	3,211千円	
	府補	未来づくり交付金（幼稚園スクールサポート等設置事業）	12,000千円	
	諸収入	幼稚園預かり保育料	974千円	
評価・課題等	<p>○スクールサポーターの配置は、幼稚園の円滑な運営と園児の成長に対して非常に大きな役割を担っている。そのため、特別な支援が必要な園児の受け入れを視野に入れたサポーターの確保を行い、職員体制の充実を図っている。</p> <p>○預かり保育については、利用者数の変動に柔軟に対応できる人員配置を行う必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課			

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	04園児等健康管理事業																																											
細事業名	01 園児等健康管理事業					決算書	P.330																																								
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実																																										
決算額 ①		最終予算額 ②		不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																																									
285千円		331千円		46千円	86.1 %	420千円																																									
目的	幼稚園における円滑な教育活動を実施するため、専門医による検診や保健衛生管理を行い、園児の健康保持と増進を図る。																																														
主要な事務・事業及び成果の概要	園児の健康保持と増進のため、各種検診や検査を実施。																																														
	<table border="0"> <tr> <td>○ 各種検診・検査</td> <td colspan="4"></td> <td>210千円</td> </tr> <tr> <td> 眼科検診委託料</td> <td>179人</td> <td></td> <td>54千円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td> 耳鼻科検診委託料</td> <td>179人</td> <td></td> <td>70千円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td> 尿検査委託料</td> <td>春季 184人</td> <td></td> <td>29千円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td> 秋季 182人</td> <td></td> <td>29千円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td> 蟻虫検査委託料</td> <td>181人</td> <td></td> <td>28千円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>○ 保健衛生消耗品・医薬材料費</td> <td colspan="4"></td> <td>75千円</td> </tr> </table>						○ 各種検診・検査					210千円	眼科検診委託料	179人		54千円			耳鼻科検診委託料	179人		70千円			尿検査委託料	春季 184人		29千円				秋季 182人		29千円			蟻虫検査委託料	181人		28千円			○ 保健衛生消耗品・医薬材料費				
○ 各種検診・検査					210千円																																										
眼科検診委託料	179人		54千円																																												
耳鼻科検診委託料	179人		70千円																																												
尿検査委託料	春季 184人		29千円																																												
	秋季 182人		29千円																																												
蟻虫検査委託料	181人		28千円																																												
○ 保健衛生消耗品・医薬材料費					75千円																																										
主な財源																																															
評価・課題等	<p>○学校保健安全法をはじめとする関係法令に基づき、各種検診・検査を適正に実施し、園児の健康管理及び健康づくりに努めた。</p> <p>○今後も園児の健康管理を徹底していくとともに疾病の早期発見と予防に努め、園児の健やかな成長を支える必要がある。</p>																																														
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課																																														

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	03網野給食センター-施設整備事業	
細事業名	01 網野給食センター-施設改修事業			決算書 P.366	
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
15,397千円	18,758千円	3,361千円	82.0%	19,270千円	
目的	必要な施設整備を行うことにより、網野学校給食センターの機能維持及び給食調理環境改善を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>網野学校給食センターの厨房内に雨漏りが発生していたため、屋上防水シートの全面的な改修工事を実施した。また、職員休憩室の空調設備が老朽化により使用不能となったため、取替工事を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○委託料 451千円 <ul style="list-style-type: none"> ・屋上防水改修工事設計監理業務委託料 ○工事請負費 14,946千円 <ul style="list-style-type: none"> ・屋上防水改修工事 14,658千円 ・職員休憩室空調設備取替工事 288千円 				
	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td rowspan="2">参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>15,398千円</td> </tr> <tr> <td>実質的な予算執行率</td> <td>99.9%</td> </tr> </table> <p>■平成26年度への繰越事業 厨房内空調化工事設計業務 3,360千円 ※平成26年5月完了</p>	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	15,398千円	実質的な予算執行率
参考	繰越明許費を除いた最終予算額		15,398千円		
	実質的な予算執行率	99.9%			
主な財源	市債 学校給食センター-整備事業債（合併特例債）			14,700千円	
評価・課題等	必要な整備を行うことにより、安心安全な給食調理環境を保つことができた。				
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課				

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	02網野給食以外-管理運営事業
細事業名	01 網野給食以外-管理運営事業			決算書 P.364
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
36,445千円	36,549千円	104千円	99.7%	44,134千円
目的	学校給食を実施することで、園児、児童生徒の心身の健全な発達を促し、食に関する正しい理解と適切な判断力を養う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>学校給食等の提供に必要な体制の確保と、維持管理等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○臨時職員 <ul style="list-style-type: none"> 給食調理員(14人)、事務補助員(1人) 共済費(社会保険料、労災保険料、雇用保険料) 1,253千円 賃金 13,444千円 ○給食調理及び配送関連経費等 <ul style="list-style-type: none"> 旅費 10千円 需用費 消耗品費 厨房用消耗品費ほか 1,894千円 燃料費 ガス代、ボイラー用灯油代、配送車燃料代 4,711千円 光熱水費 電気代、水道料 4,848千円 役務費 通信運搬費 電話代 94千円 検便検査手数料、ごみ持ち込み手数料 687千円 委託料 配送車運転委託料(3台のうち1台) 557千円 ○施設及び機器類関連経費等 <ul style="list-style-type: none"> 需用費 車両関係修繕料 配送車3台、軽トラック点検修理 785千円 施設設備等修繕料 蒸気配管、揚げ物調理機等修理 915千円 役務費 浄化槽地下タンク検査手数料、自動車損害保険料ほか 462千円 委託料 浄化槽維持管理委託料 1,242千円 電気設備保守点検業務委託料 105千円 給食施設消毒業務委託料、消防用設備保守点検業務委託料 105千円 備品購入費 コンベア式焼物機 1台 5,030千円 食材検温用温度計ほか 177千円 その他 自動車重量税、コピー機借上料、テレビ受信料 126千円 			
主な財源	市債	学校給食以外-整備事業債(合併特例債)		4,700千円
評価・課題等	<p>○網野町域の幼稚園、小中学校の学校給食を効率的に調理し、栄養バランスの取れた安心・安全な給食を提供することができた。</p> <p>○運営については、経常的な経費を削減するとともに、調理機器や設備の適正な維持管理に努めた。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	04小学校給食管理運営事業
細事業名	01 小学校給食管理運営事業			決算書 P.366
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
145,938千円	146,394千円	456千円	99.6 %	144,943千円
目的	学校給食を実施することで、児童の心身の健全な発達を促し、食に関する正しい理解と適切な判断力を養う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>小学校の給食を提供するために必要な体制の確保と、調理機器の整備などの維持管理等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○臨時職員 給食調理員 8人(峰山小3人、大宮第一小5人) <ul style="list-style-type: none"> 共済費(社会保険料・労災保険料・雇用保険料) 1,171千円 賃金 8,838千円 ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費・修繕料 1,563千円 燃料費 14,661千円 ○役務費(給食調理備品移設手数料ほか) 42千円 ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> 給食調理業務委託料(19校) 119,149千円 吉原小・五箇小・新山小・丹波小・長岡小・大宮南小・豊栄小・間人小・宇川小・吉野小・溝谷小・鳥取小・黒部小・野間小・久美浜小・川上小・海部小・佐濃小・かぶと山小 ○備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> 給食調理機器等 488千円 <ul style="list-style-type: none"> ・強化磁器食器(高龍小、久美浜小) ・作業台ほか(大宮南小) ○負担金 <ul style="list-style-type: none"> 京都府学校栄養士協議会 13千円 京都府学校給食研究会 13千円 			
主な財源	諸収入	小学校給食調理機器類貸付料	6,312千円	
評価・課題等	<p>○小学校給食の調理業務について、本市の行財政改革推進計画を踏まえ、アウトソーシングによる民間委託を導入することにより、効率的な運営を図ることができた。</p> <p>○栄養バランスの取れた安心・安全な給食の実施を前提に、退職者不補充により人件費を削減していくとともに、調理機器や設備を含めた民間活力をさらに活用するよう進める。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	05中学校給食管理運営事業
細事業名	01 中学校給食管理運営事業			決算書 P.368
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
43,534千円	43,596千円	62千円	99.8 %	40,645千円
目的	学校給食を実施することで、生徒の心身の健全な発達を促し、食に関する正しい理解と適切な判断力を養う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>中学校の給食を提供するために必要な体制の確保と、調理機器の整備などの維持管理等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○臨時職員 給食調理員 11人（峰山中5人、大宮中3人、久美浜中3人） <ul style="list-style-type: none"> 共済費（社会保険料・労災保険料・雇用保険料） 1,611千円 賃金 10,855千円 ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費・修繕料 1,226千円 燃料費 5,567千円 ○役務費 <ul style="list-style-type: none"> 包丁研磨手数料 7千円 ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> 給食調理業務委託料（3校） 20,302千円 <ul style="list-style-type: none"> 間人中・宇川中・弥栄中 ○備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> 給食調理機器 3,955千円 <ul style="list-style-type: none"> ・三槽シンク、立体炊飯器ほか（峰山中） ・食器洗浄機（大宮中） ・回転釜ほか（間人中） ○負担金 <ul style="list-style-type: none"> 全国及び京都府学校栄養士協議会 7千円 京都府学校給食研究会 4千円 			
主な財源	諸収入	中学校給食調理機器類貸付料	1,128千円	
評価・課題等	<p>○中学校給食の調理業務について、本市の行財政改革推進計画を踏まえ、アウトソーシングによる民間委託を導入することにより、効率的な運営を図ることができた。</p> <p>○栄養バランスの取れた安心・安全な給食の実施を前提に、退職者不補充により人件費を削減していくとともに、調理機器や設備を含めた民間活力をさらに活用するよう進める。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	07地元農産物給食利用促進支援事業
細事業名	01 地元農産物給食利用促進支援事業			決算書 P.368
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
718千円	721千円	3千円	99.5 %	818千円
目的	地元農産物の学校給食での利用を促進し、農産物や農業・農村への関心や理解を高める。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○地元農産物給食利用促進支援事業補助金 718千円</p> <p>特別栽培米利用給食実施校へ米代の単価差の補助を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金 精米1キログラム40円の補助 $3,335.5\text{kg} \times 40\text{円} = 133,420\text{円}$ (25校実施) <p>「京丹後産食材の日」給食実施校へ給食費の補助を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金 (「京丹後産食材の日」3回分の給食人数) × 定額60円/食 $9,746\text{人} \times 60\text{円} = 584,760\text{円}$ (14校実施) 			
主な財源				
評価・課題等	地元産の食材や特別栽培米を学校給食に使用することにより、地産地消の推進を図るとともに保護者の給食費負担の軽減にもつながった。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	50学校給食一般経費
細事業名	01 学校給食一般経費			決算書 P.368
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
2,338千円	2,373千円	35千円	98.5 %	2,488千円
目的	学校給食全般における衛生管理の徹底を図るとともに、給食献立の研究を通じ、衛生管理と栄養面での充実や食育の推進を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○衛生管理の徹底 学校給食衛生管理基準に基づく給食調理施設の衛生管理を徹底するため、各種検査を実施するとともに、衛生対策関連の消耗品等の種類や内容を統一して、一括</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（消毒液、手袋、残留塩素測定用試薬ほか） 933千円 ・給食調理員検便検査手数料 毎月2回実施 1,352千円 ・給食用食材検査手数料 年1回1施設で実施 11千円 <p>○献立研究会運営 衛生管理面・栄養面等についての研究活動を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普通旅費（研究会への参加）1回、4人 37千円 ・賄材料費（調理実習） 5千円 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○学校給食全般における衛生管理と栄養面での充実につながった。</p> <p>○大宮南小学校の食中毒発生を踏まえ、より安心・安全な学校給食を実施していくため、給食調理施設の衛生管理はもとより、学校関係者や給食従事者に対する安全教育を徹底するとともに、各種検査体制の充実を図る必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	06幼稚園給食管理運営事業
細事業名	01 幼稚園給食管理運営事業			決算書 P.368
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
3,717千円	3,726千円	9千円	99.7 %	3,764千円
目的	学校給食を実施し、園児の心身の健全な発達を促す。			
主要な事務・事業及び成果の概要	幼稚園での安全な給食を提供するために必要な体制の確保と維持管理等を実施した。			
	○ 給食調理業務委託料 (峰山幼稚園)	3,656千円		
	○ 需用費 (賄材料費)	61千円		
主な財源	諸収入 幼稚園給食調理機器類貸付料			72千円
評価・課題等	○幼稚園給食の調理業務について、本市の行財政改革推進計画を踏まえ、アウトソーシングによる民間委託を導入することにより、効率的な運営を図ることができた。 ○栄養バランスのとれた安心・安全な給食の実施を前提に、調理機器や設備を含めた民間活力を更に活用する必要がある。			
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	05小学校通学対策事業
細事業名	01 小学校スクールバス運行管理事業			決算書 P.314
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
56,093千円	56,165千円	72千円	99.8 %	59,562千円
目的	小学校に通学する遠距離及び特に必要と認められた児童の安全な通学手段を確保する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>遠距離通学及び通学路の状況や冬期積雪時等、特に必要と認められた児童の通学のためにスクールバスを運行した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○運行委託料（5台分） 9,803千円 <ul style="list-style-type: none"> ・丹波（橋木地区・冬期）、網野南、間人（砂方地区・冬期）、宇川、佐濃小学校（各校1台） ○運行管理委託料（11台分） 42,686千円 <ul style="list-style-type: none"> ・大宮南小学校（3台）、かぶと山小学校（4台） ・網野北、島津、橘、間人（竹野地区）小学校（各校1台） ○運行委託車両の維持管理に係る経費 3,596千円 <ul style="list-style-type: none"> ・燃料費 619千円 ・修繕、車検費用等 2,977千円 ○バス停用地借上料 8千円 <ul style="list-style-type: none"> ・佐濃小学校前（15.66㎡） <p>※運行委託とは、バスの運転のみを業者委託するもの。 ※運行管理委託とは、バスの運転及び車両の維持管理を業者委託するもの。</p>			
主な財源	諸収入 市営バス運行収入			381千円
	諸収入 市営バス回数券販売収入			31千円
評価・課題等	<p>○スクールバスの運行により、小学校に通学する児童の安全な通学手段を確保することができた。</p> <p>○スクールバスの老朽化が進み、維持管理経費も増大していることから、安全に運行するためにも、計画的な車両更新が必要である。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	05小学校通学対策事業
細事業名	02 小学校スクールバス購入事業			決算書 P.314
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
41,324千円	41,330千円	6千円	99.9%	44,522千円
目的	スクールバスを購入することで、学校再配置に伴い遠距離通学となる児童の安全な通学手段を確保する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>学校再配置により、平成26年度から遠距離通学となる児童のためにスクールバスを購入した。</p> <p>○備品購入費（スクールバス8台） 40,656 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・網野南小学校（14人乗り1台、29人乗り1台） ・弥栄小学校（14人乗り2台、45人乗り1台） ・高龍小学校（14人乗り1台、26人乗り1台、29人乗り1台） <p>○購入に係る諸経費 668 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手数料、保険料、重量税 			
主な財源	国補	へき地児童援助費補助金（1/2）		13,370千円
	市債	小学校スクールバス整備事業債（合併特例債）		18,300千円
	市債	小学校スクールバス整備事業債（過疎対策債）		7,900千円
評価・課題等	小学校に通学する児童の安全な通学手段を確保することができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	05中学校通学対策事業
細事業名	01 中学校スクールバス運行管理事業			決算書 P.322
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
60,087千円	60,091千円	4千円	99.9%	61,608千円
目的	中学校に通学する遠距離及び特に必要と認められた生徒の安全な通学手段を確保する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>遠距離通学及び通学路の状況や冬期積雪時等、特に必要と認められた生徒の通学のためにスクールバスを運行した。</p> <p>○運行管理委託料（13台分） 59,865 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 峰山、弥栄中学校（各校1台） ・ 久美浜中学校（11台、うち4台は市営バスとの混乗） <p>○運行委託車両の維持管理に係る経費 222 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 燃料費 52 千円 ・ 修繕、車検費用等 140 千円 ・ 原材料費（久美浜中学校スクールバス駐車場整備） 30 千円 <p>※運行管理委託とは、バスの運転及び車両の維持管理を業者委託するもの。</p>			
主な財源	諸収入 市営バス運行収入			1,278千円
	諸収入 市営バス回数券販売収入			206千円
評価・課題等	<p>○スクールバス運行により、中学校に通学する生徒の安全な通学手段を確保することができた。</p> <p>○スクールバスの老朽化が進み、維持管理経費も増大していることから、安全に運行するためにも、計画的な車両更新が必要である。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	05中学校通学対策事業
細事業名	02 中学校スクールバス購入事業			決算書 P.322
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
11,199千円	11,262千円	63千円	99.4 %	12,291千円
目的	スクールバスを購入することで、学校再配置に伴い遠距離通学となる生徒の安全な通学手段を確保する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>学校再配置により、平成26年度から遠距離通学となる生徒のためにスクールバスを購入した。 また、購入年数の経過により老朽化したスクールバスを更新した。</p> <p>○備品購入費（スクールバス3台） 10,970 千円 ・丹後中学校（14人乗り 1台、29人乗り 1台）（新規） ・弥栄中学校（14人乗り 1台）（更新）</p> <p>○購入に係る諸経費 229 千円 ・手数料、保険料、重量税</p>			
主な財源	国補	へき地生徒援助費補助金（1/2）		5,070千円
	市債	中学校スクールバス整備事業債（辺地対策債）		1,000千円
	市債	中学校スクールバス整備事業債（過疎対策債）		4,800千円
評価・課題等	中学校に通学する生徒の安全な通学手段を確保することができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	07学校安全対策事業		
細事業名	01 学校安全対策事業			決算書 P.300		
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額		
13,025千円	13,233千円	208千円	98.4 %	4,547千円		
目的	保護者や地域の協力を得ながら安全で安心できる学校づくりを推進し、園児、児童生徒を事件や事故から守る。					
主要な事務・事業及び成果の概要	○子ども安心パトロール車（にこにこカー）の運行・管理 各学校及び幼稚園に20台、教育委員会事務局に1台を配置し、児童・生徒の登下校時に教職員やPTA、地域の見守り隊が巡回し、安全確保や犯罪被害防止に努めた。					
	維持管理及び運行経費					
	燃料費（ガソリン代）			1,191千円		
	修繕料（車検・点検時等の車両修繕）			824千円		
	手数料・保険料（車検手数料、自動車重量税ほか）			1,069千円		
	配車一覧					
	1	峰山小、長岡小	8	吉原小、峰山幼	15	新山小、峰山中
	2	大宮第一小、大宮中	9	網野南小、郷小	16	大宮南小、大宮幼
	3	網野北小、網野中	10	橘小、橘中	17	島津小、網野幼
	4	間人小、間人中	11	宇川小、宇川中	18	豊栄小、丹後幼
5	吉野小、丹波小	12	黒部小、鳥取小	19	野間小	
6	川上小、海部小	13	久美浜小、久美浜中	20	かぶと山小	
7	教育委員会事務局	14	溝谷小、弥栄中	21	五箇小、佐濃小	
○スクールガード・リーダー巡回・指導（年間巡回活動等の実績 66回×5人＝330回） 警察官OBの5人をスクールガード・リーダーに委嘱し、小学校を中心に登下校時の巡回活動及び学校の安全指導を行った。						
報償金・保険料（活動謝金、総合補償保険料）			1,757千円			
○学校の除雪活動 積雪時の登校上の安全性を高めるため、未配備の小中学校に除雪機を配置するとともに、ボランティアによる除雪活動体制づくりを支援した。						
備品購入費（歩行型除雪機） 24台			8,179千円			
保険料（ボランティア活動保険）			5千円			
主な財源	国補	地域の元気臨時交付金	8,100千円			
	府補	地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業補助金（2/3）	1,171千円			
	繰入金	ふるさと応援基金繰入金	284千円			
	諸収入	市有自動車損害共済金	151千円			
評価・課題等	○各幼稚園・小中学校で、教職員やPTA、地域の見守り隊（ボランティア）等による地域ぐるみの見守り活動や積雪時の除雪活動が展開され、学校を支える地域の安全体制づくりが進んでいる。					
	○子ども安心パトロール車（にこにこカー）やスクールガード・リーダーによる登下校時の巡回の継続等により、安全体制の強化を図っていくことが必要である。					
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課					

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	14教育のまちづくり推進事業
細事業名	01 学校支援地域本部事業			決算書 P.302
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
5,133千円	5,137千円	4千円	99.9 %	5,091千円
目的	「教育と学びのまち 京丹後」の実現に向け、学校・家庭及び地域が一体となって、子どもを育む環境の充実と定着を図り、学校を核とした地域の教育力の向上と活性化を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>地域全体で学校教育を支援するため、さまざまな特技や技能をもった地域の人材を学校支援ボランティアとして登録していただき、全ての幼稚園、小・中学校で、学習支援やクラブ活動支援、学校の環境整備などの活動を行った。</p> <p>○実施期間 平成25年4月1日～平成26年3月31日</p> <p>○実施地域 市内全ての小学校（26校）・中学校（8校）・幼稚園（4園）</p> <p>○地域コーディネーターの配置 6人（各地域公民館）</p> <p>○ボランティア登録者数 427人（平成26年3月31日現在）</p> <p>○広報誌の発行（2回） ボランティア募集・活動報告</p> <p>○ボランティア活動</p> <p>＜活動内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習支援（教科指導補助、総合的な学習の時間の講師、部活動指導支援） ・環境支援（学校環境整備、学校図書室整理、安全確保、学校行事等の補助等） <p>＜活動実績＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・峰山中学校区 453日／2,307人 ・大宮中学校区 395日／ 749人 ・網野・橘中学校区 599日／2,581人 ・間人・宇川中学校区 390日／2,967人 ・弥栄中学校区 299日／ 463人 ・久美浜中学校区 365日／1,081人 <p>○謝 金 4,357 千円</p> <p>○旅 費 349 千円</p> <p>○消耗品・印刷製本費 424 千円</p> <p>○使用料（有料道路通行料） 3 千円</p>			
主な財源	府補 地域で支える学校教育推進事業補助金（2/3）			3,394千円
評価・課題等	<p>○学校支援ボランティアとしてさまざまな学校支援活動を行うことで、地域で学校教育を支援する連携体制の構築を図ることができた。</p> <p>○地域住民の経験や特技を活かす場として、学校の教育活動等に参加することで、地域の教育力の充実・向上と住民の意欲・能力の活用を図ることができている。</p> <p>○学校での活動内容が多様化していることから、ボランティア登録者を増やしていく必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	01教育委員会費	50教育委員会一般経費
細事業名	01 教育委員会一般経費			決算書 P.296
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
4,278千円	4,397千円	119千円	97.2 %	4,397千円
目的	「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、教育委員会の運営に係る事務を円滑に進める。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>教育委員（委員長1人、委員3人）の報酬、会議参集や研修の費用及び丹後地方教育委員会連合会負担金を支出。教育委員会会議は、定例会12回、臨時会5回と協議会8回を開催した。また、各種研修や先進地視察・市内学校等視察等の活動も行った。</p> <p>○報酬 3,792千円 ・教育委員4人の報酬</p> <p>○旅費等 128千円 ・近畿、府内教育委員研修大会参加に要する経費 ・視察研修に要する経費（10月17日、京都教育大学） ※研修テーマ：「今日の教育課題と教育委員会の役割」 ・各種研修、会議出席等市内用務出席に要する経費 ・有料道路使用料、駐車場使用料</p> <p>○負担金 358千円 ・丹後地方教育委員会連合会負担金</p>			
主な財源				
評価・課題等	定例会また臨時会、協議会を多く開催することで、活発な教育委員会の運営ができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	50事務局一般経費	
細事業名	01 事務局一般経費			決算書	P.304
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
5,519千円	5,891千円	372千円	93.6 %	4,862千円	
目的	教育委員会事務局の円滑な運営を行う。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>教育委員会事務局の運営に要する経費、所属する協議会への負担金等を支出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報償費（教育委員会活動点検評価謝金2人） 40千円 ○旅費（近畿都市教育長協議会、京都府都市教育長協議会等） 231千円 ○教育委員会交際費 74千円 ○委託料（育児休業取得者に係る事務補助業務人材派遣委託料） 920千円 ○教育振興計画策定委員会（委員20人）に係る謝金及び費用弁償 290千円 ○教育振興計画素案策定業務委託料 1,397千円 （基礎データの収集調査、課題分析、基本方針、骨子・素案作成 等） ○教育委員会維持管理経費（消耗品費、使用料等） 358千円 ○公用車の維持管理及び修理代 1,969千円 ○各協議会、団体への負担金及び補助金 240千円 （近畿都市教育長協議会負担金、京都府都市教育長協議会参加負担金 定時制通信教育振興会負担金、京都暁星高等学校私学助成金 等） 				
主な財源					
評価・課題等	<p>○教育委員会事務局の運営について、経費削減に努めながら円滑な事務執行ができた。</p> <p>○教育振興計画の策定に向け、委員会を設置して検討段階に入ることができた。（平成26年度策定）</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課				

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	06小学校施設管理事業
細事業名	02 小学校跡施設管理事業			決算書 P.314
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
2,276千円	2,283千円	7千円	99.6 %	1,922千円
目的	学校再配置による用途廃止小学校5校について、施設の維持管理を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>旧湊小学校給食棟において、屋上防水シートが経年劣化して雨漏りが発生したため、補修工事を行った。 また、各施設において、消防設備の不備指摘箇所の修繕等を行った。</p> <p>【対象施設】 旧竹野小学校、旧三津小学校、旧大宮第三小学校、旧田村小学校、旧湊小学校（計5施設）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○施設修繕料 1,015千円 <ul style="list-style-type: none"> ・校舎の破損箇所、消防設備等修繕 ○手数料 1千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ処理手数料 ○委託料 598千円 <ul style="list-style-type: none"> ・旧田村小学校敷地内の樹木伐採、旧大宮第三小学校グリストラップ処理 ○工事請負費 480千円 <ul style="list-style-type: none"> ・旧三津小学校灯油タンク撤去工事 122千円 ・旧湊小学校給食棟屋上防水補修工事 358千円 ○備品購入費 182千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消防設備不備指摘関連備品（消火栓ホース）（30本） 			
主な財源				
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の適切な維持管理を行うことができた。 ○施設の有効活用について、早期に決定していく必要がある。 			
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課			